ライオン誌11月号 2004年（平成16年）10月20日発行
昭和33年12月19日付第3種郵便物認可毎月1回20日発行第47巻第5号

IN JAPAN
Official publication
of Lions Clubs
International

November 2004

THEME1 2004-05年度LCIFセミナー

THEME2 愛知万博

ROAR 330複合地区

ヘッドライン：櫻井慧子330-C地区ガバナー／ふるさと探訪：山梨県長坂

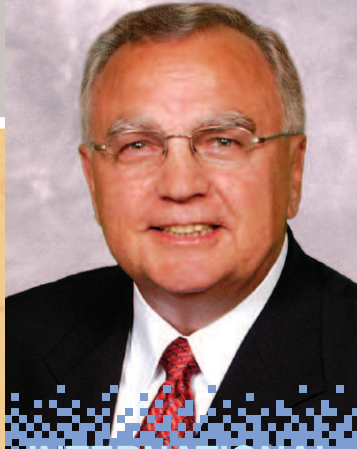
We Serve

CONTENTS

表紙メモ

日本の風景
神奈川県・箱根

写真：編集部

デザイン：内田誠治

INTERNATIONAL PRESIDENT'S MESSAGE

国際会長メッセージ

2004-05年度国際会長
クレメント･F･クジアク
Clement F. Kusiak

Share Success THROUGH SERVICE

奉仕を通して成功を分かち合おう

分かち合いの技術

The Fine Art of Sharing

私たちはさまざまな方法を通して、ライオンズとしての成功を分かち合わなければなりません。また、社会を改善し、恵まれない人々に奉仕するため、さまざまな形で自らのビジョンを他者と共有することも出来るでしょう。八十余年の長きにわたり、ライオンズ会員は力を合わせて目覚ましい成功を達成してきました。会員の努力があればこそ、ライオンズクラブ国際協会は世界で最大の、最も活動的な奉仕クラブ組織として認められているのです。

奉仕活動や資金調達活動を企画し実行する時、クラブはチームとしての成功を分かち合います。自らの努力によって地域社会に利益がもたらされた時、あるいは恵まれない人々に希望と自己実現の機会を与えることが出来た時、会員は特別な充足感を共有します。他者への奉仕は、その対象となる人々と理想やビジョンを分かち合い、互いに学び合うことにつながります。ライオンズの活動は人々に明るく実りある未来をもたらし、彼らは会員の努力にこたえて、その事実を証言してくれることになるでしょう。

地域社会や専門分野の指導者と、積極的に協力することも大切です。ライオンズは自らの献身や能力を、ボランティア奉仕の重要性を理解する他の人々と共有しなければなりません。私たちは他者と協力することの必要性を認め、常にそのための方法を模索してきました。このような努力は、ライオンズクラブの活動を拡大し、一層の成果を達成することにつながるはずです。

また、皆さんのクラブが地域社会にどのように貢献しているかを示すため、地域の公人にクラブの会合や奉仕事業への参加を求めることも必要です。このような分かち合いを通して、それぞれの地域社会で最も有力な人々からの支援を確保することが出来るでしょう。彼らに入会を求めることも、クラブを強化する方法として真剣に検討するべきです。

レオクラブ、青少年交換（YE）、スカウト活動、平和ポスター・コンテストなどの事業は、ライオンズクラブが地域社会に奉仕するための有効な方法となります。これらの活動を、未来の指導者であり、将来の会員候補でもある青少年と分かち合いましょ

う。その際には、皆さんが奉仕事業を成功に導いた方法を、彼らに体得させることが大切です。皆さんの支援によって、青少年はボランティア奉仕の必要性を理解し、自分に何が期待されているのかを認識しつつ、責任ある市民として成長することが出来るでしょう。

デトロイト／ウィンザー国際大会の閉会式で壇上に立つクジアク国際会長

ライオンズは、自らの成果を常に社会に知らしめる必要があります。なぜなら、それは社会からの支援を高め、更なる成功を保証する唯一の方法であるからです。また、会員であるか否かを問わず、何らかの事業の成功に貢献した人物を表彰することも忘れてはなりません。正式なアワードの授与であれ、心の込もった短い「ありがとう」の言葉であれ、感謝の表明は相手に深い感動を与えます。会員に対する表彰は、彼らの誇りをますます高めるものとなるはずです。奉仕の意欲に満ちた会員以外の人々を表彰することは、彼らにライオンズの善行に参加しているのだという実感を与えることにつながります。

分かち合いは継続的な行為であり、その効果を過小評価してはなりません。私たちは各クラブの運営にプラスの効果がもたらされるよう、分かち合いの技術に磨きをかける必要があるのです。現在百九十三の国々と地域に、四万七千を超えるライオンズクラブが存在します。それぞれのクラブには個々の歴史があり、それを語り継ぐことで長年の成功を分かち合うことが出来るはずです。ライオンズクラブ国際協会の人道的理念にとって、皆さんのクラブは欠くことの出来ない存在です。それぞれに十分な時間をかけて、「ウィ・サーブ」の精神を分かち合ってほしいと願います。

の人道主義的ニーズにこたえるLCIF

LIONS CLUBS INTERNATIONAL FOUNDATION

今年度のLCIFセミナーは、例年よりもかなり早い八月中、しかも四カ所での開催ということで、テーサップ・リー理事長の日本への期待がうかがえるものとなった。理事長は自らスライドのリモコンを操作しながら、LCIFの概要を説明。講演内容はLCIFの機構と運営、献金の種類と方法、視力ファースト、補聴器プログラム、LCIFスタディ・ツアーが中心となった。

総献金の七割を占めるMJF

リー理事長はまず、昨年度は献金総額が前年度比約八パーセントの伸びを示し、一、九五四万二、四六四ドルとなったが、そのうち三八・三パーセントが日本、次いでアメリカ二二・八パーセント、韓国一〇・四パーセント、台湾三・八パーセントが上位を占めたと説明。中でも韓国は前年度比四一パーセント、台湾は同二三パーセントの増加だったと話した（日本は二・二パーセント増）。

続いてLCIFの機構に触れ、「LCIFは国際理事会が統括し、その下に九人の構成員からなるLCIF執行委員会があり、財務・運営状況を管理すると共に、交付金の審査を行っています。更に財務委員会、視力ファースト諮問委員会、ライオンズ・クエスト諮問委員会の三つの委員会が設置され、それぞれ専門的な働きをしています。

また、LCIFは国際協会とは別組織で八つの課に四〇人の職員がおります。これらの運営費は利子及び投資収益を当てており、献金は運営費には一切使われていません」

と、その機構と運営について解説。その後、理事長の話は献金の種類と方法に及び、献金の約七〇パーセントはメルビン・ジョーンズ・フェロー（MJF）のおかげであり、MJF献金は非常に重要である、と語ったが、献金世界一の日本ライオンズには釈迦に説法だったかもしれない。一方、理事長は日本への交付金の推移にも注目、九〇年代までは交付件数が二〇件以下だったが、二〇〇〇年代に入ってからは毎年平均三〇件が交付されている、とグラフを使って示した。

キャンペーン視力ファースト

リー理事長はここで、少しお時間を頂きたい、と断った上で、LCIF最大のプログラム・視力ファーストの現況と、その資金調達キャンペーンについて話し始めた。

「世界には四、五〇〇万人の失明者がおり、一億三、五〇〇万人が視力に障害を持っています。このうち八

■LCIF献金上位4カ国

	2003-04	2002-03
日本	7,489,558ドル (38.3パーセント)	7,331,665ドル (40.5パーセント)
アメリカ	4,447,843ドル (22.8パーセント)	4,402,086ドル (24.3パーセント)
韓国	2,024,634ドル (10.4パーセント)	1,438,656ドル (8.0パーセント)
台湾	738,295ドル (3.8パーセント)	599,721ドル (3.3パーセント)
世界	19,542,464ドル	18,090,176ドル

■複合地区別交付金実績
（1970年1月～2004年6月）

330複合地区	37件	1,200,587ドル
331複合地区	10件	89,987ドル
332複合地区	31件	536,314ドル
333複合地区	18件	366,655ドル
334複合地区	70件	1,801,126ドル
335複合地区	41件	1,530,237ドル
336複合地区	28件	535,391ドル
337複合地区	47件	780,263ドル
全日本	282件	6,840,560ドル

30年にわたり地域と世界

8月20日～28日、青森、岡山、東京、熊本の4カ所で、2004-05年度LCIFセミナーが開催された。テーサップ・リー理事長はスライドを使ってLCIFの概要及び現況を説明、またパイロット事業を実施中の補聴器プログラムや、次年度から始まるキャンペーン視力ファーストについても触れ、日本ライオンズに更なる協力を要請した。

割は回避出来たか、あるいは治療可能な人たちです。こうした事態を改善するため、ライオンズクラブは一九九〇年に視力ファーストをスタートさせ、これまでに約六百六十件、総額一億五、四〇〇万ドルに及ぶ事業を行ってきました。インドに一〇〇軒の眼科病院を建設、また中国で三〇〇万人の白内障手術を行い、中南米とアフリカでは五、〇〇〇万人の視力障害者の治療に当たりました。

その原資となったのは、九一年から三年計画で実施したキャンペーン視力ファーストでした。このキャンペーンで約一億五、〇〇〇万ドルが集められましたが、現在、利息収入を加えた視力ファースト基金の残額は約二、〇〇〇万ドルとなっています」

と、視力ファーストの経緯と現況を説明。更に、四月に世界各地で行った事前調査の結果が肯定的だったことを受け、七月の国際理事会で、視力ファーストの継続が決定されたことを報告した。

「そのためには、再び大規模な資金調達キャンペーンを展開する必要があります。理事会からキャンペーン責任者として、私が指名されました。組織などについては、十月の理事会で審議され、来年の香港国際大会から正式にスタートします。

キャンペーン開始に先立ち、私はリード・ギフト（模範的献金者）プログラムを行いたいと考えています。これは一〇万ドル以上の大口献金者を募り、香港大会で発表するというものです。リード・ギフトの資格はグループにも与えることを検討しています。例えば一〇人で一万ドルずつ献金するという方法です。これなら、クラブでの献金も可能です」

LCIFスタディ・ツアー

最後にリー理事長は日本のライオンズ向けにLCIFが企画しているスタディ・ツアーに触れ、

「『ライオン誌』日本語版に掲載されましたが、昨年度、日本の一八人の会員が、インド西部地震の復興状況を視察されました。今年度は二〇〇五年二月に、カンボジアへのツアー（関連記事18ページ）を計画しています。出来るだけ多くの方が参加されることを期待しています」

と述べ、講演を締めくくった。

続いて、田辺憲雄LCIF資金開発課課長が、交付金の種類と申請方法について説明。その後、質疑応答に移ったが、会場の注目は視力ファーストに集中。眼科医の野中杏一郎議長連絡会議世話人（334・E地区ガバナー）が視力ファーストの方向性について質問すれば、岡野正義元333・C地区ガバナーはアイバンクや盲導犬事業も視力ファーストに含めるべきだと指摘。これに対し理事長は、視力ファースト事業に関しては諮問委員会があり、申請があれば、そこで話し合われる。意見を集約し提案してみて頂きたい、と答え、日本からの事業立案にも期待感を表した。

ライオンズ 愛・地球博支援事業

～2005年日本国際博覧会プロジェクト実行委員会に聞く～

愛・地球博
EXPO 2005 AICHI JAPAN

聞き手　林孝
ライオン誌日本語委員会委員長／愛知県・名古屋名城

「自然の叡智」をテーマに掲げた二十一世紀最初の万博、二〇〇五年日本国際博覧会（愛知万博／愛・地球博）が、愛知県瀬戸市と豊田市を主会場に来年三月二十五日に開幕する。日本では大阪万博以来三十五年ぶりに開かれる総合博覧会を支援するため、日本ライオンズとして全国から総額二億六千四百万円の拠出が決まっている。地元334・A地区で支援事業の企画、実行にあたる二〇〇五年日本国際博覧会プロジェクト実行委員会の担当者に詳しい事業を聞いた。

子どもたちに夢と感動を――

ライオンズクラブこども万博デーの開催

竹内良男（プロジェクト実行委員長代行／愛知県・名古屋本丸）

――愛知万博には日本ライオンズが力を合わせて協力することが決まっていますが、全国ではまだ支援事業についてご存じでない方も多いと思います。今日はその具体的な内容について伺います。

「支援事業は万博協会への寄贈だけでなく、全国から子どもたちを招待する事業との二本立てで全国のライオンズの皆さんにご理解を得、会員一人当たり千円（注・334複合地区以外の地区）の支援金を拠出して頂く承認を得ました」

――竹内さんが担当されている「ライオンズクラブこども万博デー」の事業内容についてご説明ください。

「そもそもこの事業は子どもたちに夢と感動を与えたいという発想から計画されました。来年七月二十六、二十七、二十八日を『ライオンズクラブこども万博デー』として、全国の小学四年生から中学生の子どもたち三千五百人を万博会場へ一日招待します。参加者は準地区単位で募ります。当日はただ見学してもらうだけでなく、子どもたちが一堂に会する時間も設ける予定です。子どもたちに夢を語れるゲストを招くというような、独自の企画を考えているところです」

――支援金はどのように使われるのでしょう。

「会員数比にしたがって各準地区へ分配します。これを再配分金と呼んでいます。既に九月十日に全地区ガバナーあてに案内状を発送して、その額をお知らせしました。予算の範囲内でどのように企画するかは、それぞれの地区でお考え頂きます」

――と言われても、戸惑っておられる地区もあると思います。何か具体的なモデルはありますか。

「予算内での参加人数の目安やモデル・コースなどの資料も一緒にお送りしてあります。三日間のうち地区ごとに指定日を決めて、日帰りから二泊までの日程を組みました。簡単に言うと、遠くの地区は一人当たりの費用が高くなる分、参加人数が少なくなります。例えば330・A地区（東京）の場合は日帰り可能で参加者は百四十六人、332・A地区（青森）では二泊三日で参加者は二十一人です（注・いずれも小、中学生を同数招待する場合）。旅行手配の業務はJTBに委託しまして、それぞれの集合場所から会場までは責任を持ってご案内します。十月中には担当者が各地区へ説明に伺う予定です」

――問題は参加者をどう選ぶかですが。

「それもありますが、再配分金は参加する子どもたちの旅行費用にのみ使います。旅費や食費、万博の入場料、必要な場合の宿泊費です。引率者や同伴者の費用は別に必要ですから、そうした負担をどうするかについて地区なりクラブなりで考えて頂く必要があります。これを良い機会ととらえて、更に素晴らしいアクティビティにすることも出来る。付き添いが必要なお子さんに関しては、その分をクラブが負担するというようなことです。ちょっと欲張りかもしれませんが、そうした発展を期待しています」

2005年3月25日の開幕に向けて建設が進む万博会場

――この事業が決定した時に、全国から子どもたちを招くというのは大変に難しいことだなと感じました。しかし何らかの事情で万博に来られないお子さんを招くことが出来れば、非常に有意義な事業になる。例えば養護施設の子どもたちですね。

「我々も当初から、万博に来たくても来られない環境にあるお子さんたちを想定して計画してきました。ただ、こちらから限定するのではなく、地区で自主的に考えて良いアイデアを出して頂きたいと考えています」

――地元の334・A地区ではゾーン単位で企画し実行することになっていますが、具体的な案は何か出ていますか。

「私のところでは以前からアクティビティを通じてお付き合いのある知的障害の施設の子どもたちを招いて、同伴者の費用をアクティビティとしてクラブが負担することを考えています。ほかにも養護施設に声をかけているところもあると聞いています」

――クラブにはそれぞれ日ごろからアクティビティで支援している施設なり、学校がありますからね。ライオンズとして考えれば、自然にそういう方向になるでしょう。

「その通りだと思います。ただ、実際のところ難しい面がありまして、原則として旅行に支障のない子どもという条件をつけています」

――当日は334・A地区の会員が会場でお手伝いしますね。

「かなりの人数を動員する態勢を整えまして、一目でライオンズと分かるように紫色のユニフォームを用意します。また万博協会の登録ボランティアにも全面的な協力を頂くことになっています。ただし例えば重いハンディキャップのある子どもを招いて、会場での面倒はお願いしますと言われても対応は難しい。もちろん地区が責任を持ってケアするということであれば別ですが」

――参加の申し込み期限はいつですか。万が一、参加者がないという地区が出た場合はどうされますか。

「この事業への参加を辞退されるということになれば、その地区の再配分金を他の地区に割り振って活用します。参加申し込みは一月二十五日が締切です。現在は各準地区に案内状をお送りして、その反応を待っているところです。開催日が来年七月ということで、次年度にまたがってしまいますが、今期でしっかりと準備を整えて頂き、次年度にうまく引き継いで頂きたい。各地区の積極的な取り組みを期待しています」

人道的な目的のために――

贈呈品はライオンズの奉仕にふさわしいものを

遠山康孝（プロジェクト実行委員／愛知県・名古屋ホスト）

――愛知万博開幕まであと半年に迫り、今日（九月二十五日）行われましたカウントダウン・イベントの中で、ライオンズの支援事業の目録が万博協会へ贈呈されました。

「贈呈品は、高規格救急自動車、ボランティア用ユニフォーム、点字ガイドブック、自動式体外除細動器、常備用救急箱の五品目で、ほかにも会場駐車場周辺でのケナフ植栽事業があります（別表参照）」

――寄贈品目はどのように決定されたのですか。

「万博協会との話し合いによって決定しました。初め協会側からは二十品目ほどのリストが出されまして、その中から事業委員会で五点に絞り込みました。ライオンズの事業としてふさわしいものを、ということを重視して選びました。まず医療機器など人道的な目的に使われるもの、万博が終了した後も継続して役立てられるもの、そしてライオンズクラブのPRに役立つものなどです。ユニフォームや救急箱は消耗品ですが、そのほかは万博終了後、ライオンズクラブから公共の団体や施設などに再贈呈します」

――点字ガイドブックの購入にはLCIFに交付金を申請されると聞きました。

「LCIFへは四万ドルの一般援助交付金申請を提出しておりまして、十月の国際理事会で審議されます。万博協会への寄贈というだけでなく、会期終了後には盲学校や点字図書館に寄贈して利用されますので、交付金事業として承認されるものと期待しています」

――今日の贈呈式で黄色のボランティア用ユニフォームが披露されましたが、胸にライオンズ・マークが入っていましたね。

「はい。協会の登録ボランティアは当初一万二千人ぐらいを考えていたそうですが、予想を上回る応募があり三万人にも上りました。会期中はその全員がこのユニフォームを着用して、入場者のお世話などに活躍することになります」

――ボランティア全員となると、PR効果は大きいですね。ただちょっとマークが小さかったような……。

「万博協会の規定でマークのサイズは四センチ四方と決められているんです。確かにあまり大きくはないですが、けっこう目立つと思いますよ」

――ケナフ植栽事業についても、万博協会から要請があったのですか。

「これはライオンズからです。万博会場となる第四リジョンの提案を採用しました。ご存じの通り、ケナフは二酸化炭素の吸収量が多い。まさに愛・地球博のテーマである『自然の叡智』にぴったりの事業だと思います。春に植えますと、万博期間中に成長し花を咲かせる。半年後に会期が終了するころには、ちょうど収穫の時期になります。それを地元の子どもたちと一緒に刈り取って紙を作り、自然のリサイクルを教えるところまでを、ライオンズのアクティビティとして行う予定です」

2005年日本国際博覧会支援事業一覧

☒高規格救急自動車…1台
会場内の消防署1カ所に「トヨタ・ハイメディック」配備。会期終了後は整備の上、公共施設（消防署）へ寄贈

☒ボランティア用ユニフォーム…30,000着
ライオンズ・マークつきのベスト・タイプ。協会の登録ボランティア全員に貸与する

☒点字ガイドブック…1,500部
点字と音声で視覚障害者の会場案内に役立てる。終了後は盲学校や、希望により全国の点字図書館へ寄贈

☒自動式体外除細動器…70台
迅速な救命行為を可能にする心臓電気ショックの器械。会場各所に配備し、終了後は公共施設へ寄贈

☒常備用救急箱…76箱
会場各施設に配置。ライオンズ・マーク貼付

☒駐車場周辺のケナフ植栽
丸根地区駐車場周囲にケナフを植栽。終了後は再利用する

☒「ライオンズ子ども万博デー」
全国から子ども3,500人を招待

■国際理事
大久保　彦
（長崎東）

皆さん元気でお過ごしのことと存じます。今年は異常気象が続きました。九月末となっても全国的に残暑が厳しいようです。

台風も多く上陸致しました。各準地区からもLCIF交付金の申請がありました。この異常気象が一時的な現象であってほしいものですが、地球環境の変化によるところに起因するものであるとすればたいへん憂慮すべきことであり、私たちライオンズの一員として少しでも寄与することが出来れば幸いと思っています。京都議定書も全世界の批准が得られず、大国のエゴが見え隠れする今だからこそ、世界最大の奉仕団体と自負するライオンズクラブ国際協会は声を大にして警鐘を鳴らす必要があると思います。十月五日からアメリカ・イリノイ州シカゴで国際理事会が開催されます。このこともしっかり主張して参ります。

皆で知恵を出し合い
会員増強を成功させよう

今年、クジアク会長は国際役員会員増強運動（IOGI）と呼ばれる包括的な会員増強プログラムを始めました。目的は二〇〇四・〇五年度中に五パーセント会員純増を達成するということであります。この新しい運動は明確な指揮系統にしたがって、今までのリーダーシップ機構や資料を活用するものです。各会則地域ごとに任命された指導者（東洋・東南アジア地域はテーサップ・リー前国際会長、日本では330～333複合地区が石橋幹雄国際理事、334～337複合地区が私）が責任者となります。そして地区ガバナー全員を支援し、この運動に取り組むことになります。ここではMERL委員長の役がきわめて大きなポイントになると国際会長は言っておられます。全国の会員の皆さんにご支援をお願い申し上げます。

有能で資質あふれる会員の増強について全国には多くのクラブで成功されている例があると聞いております。このようにしたらというアイデアが私自身手元に欲しいと願っております。ぜひいいお話をお聞かせ頂きたいと思います。それがそのまま理事会でも発表出来るし、世界のライオンズの発展にも貢献出来ると思います。昨年、私の所属する337・C地区は、日本で唯一会員数が純増した地区となりました。以前にも申し上げましたが、再び二〇〇パーセント例会の勧めを提案したいと思います。会員一人がノンライオン一人を連れて例会に出席するものです。五十人の会員なら百人で例会が出来る。私たちが行っているライオニズムを直接に見て理解頂き、入会に賛同して頂くことが第一ではないでしょうか。それが二〇〇パーセント例会を推奨する理由です。

LCIFセミナーでは、八月の台風にもかかわらず青森から岡山、東京、熊本と、全国の皆さんにたいへんお世話になりました。おかげさまで立派なセミナーが出来たとテーサップ・リーLCIF理事長から伝言がありました。私も改めてお礼申し上げます。

来期はキャンペーン視力ファーストが復活することになります。LCIF最大のプログラムとして国際貢献が成される予定であります。

十月の国際理事会では、またさまざまな議案が出て検討されると思います。十二月号で詳しくお伝え出来ると思っております。石橋国際理事の会則及び付則委員会では十四項目も議案があり忙しいようです。私もLCIFと会員増強委員会と二つの会議で忙しい十日間になりそうです。国際協会の中での日本の存在を示す絶好の場所と考えながら行動していきたいと常に念頭に置いています。それがよりよきライオンズの明日につながる会議になるものと信じております。

NEWS CASSETTE

ライオンズ ニュースカセット

ライオンズクラブ 愛・地球博支援事業目録贈呈式

九月二十五日十一時二十分から、愛知県・名古屋市栄区のオアシス21銀河の広場で、ライオンズクラブ 愛・地球博支援事業目録贈呈式が開かれた。半年後に迫った愛知万博のカウントダウン・セレモニーの一つで、ライオンズ関係者のほかに大勢の市民が訪れた。日本ライオンズの支援事業として高規格救急自動車一台、点字ガイドブック千五百部、自動式体外除細動器七十台、常備用救急箱七十六箱、ボランティア用ユニフォーム三万着の贈呈と、駐車場周辺のケナフ植栽事業、ライオンズクラブこども万博デー開催を発表。中村利雄㈶二〇〇五年日本国際博覧会協会事務総長へ、野中杏一郎議長連絡会議世話人から贈呈品目の目録を、日本国際博覧会プロジェクト実行委員会最高顧問の竹内淳一元国際理事から救急自動車のキーを贈呈。中村事務総長から野中世話人へ感謝状が授与された。

330複合地区でライオンズ・クエスト・セミナー開催

九月十二日、東京・中野の330・A地区キャビネット事務局で、330複合地区ライオンズ・クエスト委員会(渡辺真一委員長)主催の「思春期のライフスキル」セミナーが開催された。セミナーには330・A地区の山浦晟輝地区ガバナー(330複合地区議長)、中村保彦副地区ガバナーを始め、複合地区及びA、B、C各準地区のライオンズ・クエスト関係委員ら二十人が出席、渡辺委員長、山浦議長のあいさつに続き、ライオンズ・クエスト・プログラムの日本語版教材製作の責任者で、パイロット校埼玉県川口市立芝東中学校の前校長・並木茂夫氏(川口市立十二月田中学校校長)による講演が行われた。並木氏は「新しいプログラムなので敷居が高く感じるかもしれないが、子どもたちには今、最も必要な教育だ」とし、現場での関心が非常に高いと強調された。並木氏の話は実践に基づいているだけに説得力があり、参加者たちは大きくうなずきながら熱心に聞き入っていた。その後、プログラムの管理及び普及を担当するNPO青少年育成支援フォーラムからプログラムの捕捉説明が行われ、更にLCIF認定講師による模擬授業もあり、プログラムに対する各委員の関心

と理解が深まったようだ。今年度、330複合地区は「国家の繁栄は教育にあり」との山浦議長の考えによりライオンズ・クエストを単独の委員会として独立させ、積極的に推進していくことにしており、セミナーはその第一弾。今後、330複合地区ライオンズ・クエスト委員会では、この輪を複合地区全体、更には全国へと広げていきたいとしている。

会議録

8月 9月 主な議題だけをまとめました

複合地区ガバナー協議会議長連絡会議

第二回複合地区ガバナー協議会議長連絡会議は八月三十一日、東京・丸の内のパレスホテルで開催され、I①デトロイト国際理事会報告、②クジアク国際会長公式訪問、③上位リーダーシップ研究会、II①マニラ・フォーラム・ステアリング委員及び決議委員、②ライオンズ会員増強ワークショップ、③委員会・複合地区委員長連絡会議報告、④その他について協議した。

I①はクジアク国際会長が五パーセント会員純増を掲げI-OGIを提唱、テーサップ・リー前国際会長がOSEAL地域、石橋幹雄国際理事が東日本、大久保彦国際理事が西日本の責任者となる。

I②は来年二月十四〜二十日に会長が日本を公式訪問。

I③はマニラ・フォーラム終了後、現地で開催。各準地区二人の参加を要請。三人でも可。過去未参加の副地区ガバナーは参加されたい。

II①はステアリング委員は大角正治議長（331複合地区）、野中杏一郎議長（334）、内田清一議長（335）、尾池希雄議長（337）、決議委員は山浦晟暉議長（330）とする。

II②は十月十五〜十七日にシカゴ郊外で開催され、日本からも一人参加する。

複合地区YE委員長連絡会議

第一回複合地区YE委員長連絡会議は九月一日、東京・日本橋の日本ライオンズ連絡事務所で開催され、①世話人の互選、②複合地区YE委員長の手引き、③本年度活動計画、④海外通信窓口担当地区の確認と業務内容、⑤各地区旅行代理店の確認と業務内容、⑥前年度からの申し送り事項、⑦二〇〇三年度YE委員長連絡会議収支会計報告、⑧二〇〇四年度YE書籍頒布、⑨冬期交換について協議した。

①は世話人に小足信雄委員長（334複合地区）、副世話人に本渡カカカ委員長（336）を互選。

複合地区国際大会委員長連絡会議

第二回複合地区国際大会委員長連絡会議は九月十七日、東京・日本橋の日本ライオンズ連絡事務所で開催され、①マニラ・フォーラム、②香港国際大会について協議した。

①は日程、各複合地区登録者数、ホテルの予約状況などを確認。ジャパン・レセプション主催は八複合地区議長連絡会議、設営は国際理事候補者所属の複合地区とする。国際会長歓迎晩餐会参加申し込みは十月末日まで。

複合地区会則委員長連絡会議

第一回複合地区会則委員長連絡会議は九月二十七日、東京・日本橋の日本ライオンズ連絡事務所で開催され、①世話人の互選、②前年度からの申し送り、③複合地区会則の改正、④国際理事立候補者推薦手続規則の改正、⑤ライオンズ必携、役員必携の作製、⑥石橋国際理事との懇談について協議した。

①は世話人に飯塚信一委員長（333複合地区）、副世話人に大塚利博委員長（335）を互選。

ライオン誌日本語版委員会

第三回ライオン誌日本語版委員会は九月二十七日、東京・築地のライオン誌日本語版事務所で開催され、①十月号出来（九月二十一日発行／十二万八千百部）、②十一月号以降台割と主要記事予定、③国際協会公式ウェブサイト日本語版更新状況、④ライオンズ文庫『リーダーシップを養う』の増刷ついて協議した。

②THEMEは十一月号が「LCIFセミナー」と「愛知万博」、十二月号は334複合地区年次大会で開催されたパネル・ディスカッション「ライオンズクラブの明日を考える」と「ライオンズクラブ統計」。また、一月号以降の新企画案について検討した。

クジアク国際会長の日本公式訪問

クレメント・F・クジアク国際会長が公式訪問のため、二〇〇五年二月十四日から二十一日まで来日することが決まった。各複合地区の公式訪問の日程は左記の通り。

二月十五日(火) 京都／335・336・337複合地区
二月十八日(金) 東京／330・333・334複合地区
二月二十日(日) 北海道・函館／331・332複合地区

台風十八号被害に対する義援金拠出依頼

九月三十日に東京・日本橋の日本ライオンズ連絡事務所で開催された第三回複合地区ガバナー協議会議長連絡会議において、大角正治議長(331複合地区)から台風十八号の被害に対する義援金拠出依頼について提案が出され、各準地区に義援金拠出の依頼文書を送付することを了承。対応は各地区の判断に委ねる。台風十八号は九月八日に北海道南西部を襲い、331・C地区(道南)内では死者九人、負傷者三百五十二人、住宅被害四千六百六十一棟に上った。義援金の送付先は以下の通り。北海道銀行札幌駅北口支店 普通預金口座925665「ライオンズクラブ国際協会331複合地区 ガバナー協議会 若杉正彦（わかすぎまさひこ）」

執行役員メッセージ●Executive Officers Message

前国際会長／LCIF理事長
テーサップ・リー

青少年に手を差し伸べるLCIF

現在多くの子どもたちが悲劇的な状況に置かれています。一分間に一人の割合で視力を失い、五歳未満の子どもは毎日三万人が命を落とし、その大半は防止出来たはずの原因によるものです。学齢に達しながら就学していない児童は、推定一億二千百万人にも達します。

こうした子どもたちが視力・健康・技能を高め、幸福かつ健全で生産的な市民へと成長出来るよう、ライオンズはLCIFを通して多大な努力を傾けています。その一部を紹介しましょう。

・WHOと共に主導する小児失明予防イニシアチブ
・ライフ・スキルを向上させるライオンズ・クエスト・プログラム
・南アメリカ、アジア、アフリカの貧しい青少年を対象とした職業訓練プログラム主導

このような取り組みは、すべて会員の献金と奉仕精神によるものです。皆さんの努力によって、世界中の子どもたちは尊厳と機会を失うことなく、健全に成長を遂げることになるはずです。

国際
第1副会長
アショク・メータ

香港国際大会は東西融合の機会

文明が夜明けを迎えて以来、東洋はその古代文明、豊かな文化、聖なる経典、神秘に包まれた信仰によって、常に人々を魅了してきました。今日、人類の大半が暮らすこの広大な領域には、技術発展と西洋的ライフ・スタイルの影響が及んでいます。生産を重視する労働文化と思考方式は、東洋のほとんどの地域で生活のペースを変化させました。香港はこのような経過をたどった代表的な都市の一つであり、東西が融合する人種の坩堝とも言えます。豊かな思想と民族的価値観に彩られた東洋文化を、私たちは間もなく目の当たりにすることになるでしょう。

香港の背後には、広大な中国本土が横たわっています。今日の中国は、ある種の人々にとって人的資源の宝庫であり、未開発の市場でもあるでしょう。しかしライオンズにとって、それは奉仕の可能性を拡大させる機会にほかなりません。香港国際大会に参加し、その姿を自らの目で確かめてください。

国際
第2副会長
ジミー・M・ロス

青少年の必要にこたえて

青少年支援は本年度の重点課題です。すべてのクラブはレオクラブやYE、平和ポスター・コンテストなど、青少年の必要にこたえるプログラムに参加すべきです。

特に大切なこととして、地域社会で最大の危機に直面している若者を特定し、手を差し伸べなければなりません。その際は、ライオンズと同様に青少年の健康と福祉に取り組む他の地域組織と積極的に協力する必要があります。皆さんの行動を通して、青少年は地域社会に対するボランティア奉仕の必要性を認識し、遠国に暮らす人々の文化を理解し、新たな技能の習得によって自信を養うことが出来るはずです。

皆さんはこれまでに、地域社会の指導者として、またライオンズの会員として成果を収めてきたはずです。そして今、自らの成功を後続の人々と分かち合う時期が来ています。青少年は奉仕精神の普及と社会の改善に向けて、私たちの堅固な意志を引き継いでゆくことになるでしょう。

LCIF REPORT

報告書で見る日本ライオンズの交付金事業例

ネパールでの学校施設建設支援事業

●京都ロイヤル・ライオンズクラブ

一般援助交付金／交付額：17,073ドル
事業完了日：2003年4月20日

▼事業概要

京都ロイヤル・ライオンズクラブの二十五周年記念事業として、ネパール・パタン市にある十二年制学校の施設建設を支援した。当初はＮＧＯを通じて教育資材の寄贈を予定していたが、クラブ例会にネパールからの留学生を招いた際、教育施設の不足や子どもたちが満足に教育を受けられない現状を聞いたことがきっかけになり、建設事業を計画。実際に現地を訪問して学校などを視察した上で実施を決めた。

この事業で支援した学校を運営しているのは、留学生の育ての親でもある尼僧で、貧しく学校に通えない子どもたちの受け入れを目的に小中一貫教育の学校を設立し、地元の人々の敬愛を集めている。設立から十二年を迎えたものの、学校の土地・建物が賃貸のため、財政を圧迫して本来の目的が果たせず、教師への報酬も遅配の状態にあった。施設が建設されたことで、こうした問題点を解消することが出来た。

▼ＬＣＩＦ交付金の使途

施設の基本建築に必要な鉄骨、セメント、レンガなどの購入と、工事作業の工賃に使用した。当初はクラブ単独での実施を計画したが、資金不足により交付金を申請した。申請が認められたことで会員全員の理解が得られ、一致団結して活動に向かうことが出来た。資金的な支援が得られただけでなく、二十五周年に向けてクラブが結束したことの成果が大きい。

▼事業が及ぼした影響

新たに施設が完成したことで、同校では全生徒八百人のうち百五十人を無償で受け入れることが可能になり、学校本来の目的が果たせるようになった。ネパールの識字率は約四〇パーセントだが、今回学校を建設した地域は三〇パーセントと特に低い。地域住民はもとより市全体の喜びとして、市長からたいへん感謝された。竣工式にはメンバー六人が出席して、市を挙げての感謝が示された。式典には日本大使、同国の下院議員らが参列し、テレビや新聞などでも大きく報道された。また、現地視察の際に地元のアバチェリ・ライオンズクラブに協力を要請したことで、今後は継続的に同校を支援することが約束されている。

二〇〇三年度末レオ・ライオネス統計

日本ライオンズ連絡事務所の調べによると、二〇〇四年六月三十日現在、日本国内のレオクラブは一四四クラブ、会員数は二、八〇四人、ライオネスクラブは一五三クラブ、会員数は四、三九四人だった。二〇〇三年度中に新しく結成されたレオクラブは六クラブで、七クラブが解散した。ライオネスクラブは十三クラブが解散し、うち二クラブがライオンズクラブに転換、一クラブがクラブ支部となった。

二〇〇三年度ベスト・レオ賞受賞者

国際協会は毎年、リーダーシップ、奉仕活動、レオクラブ・プログラムへの貢献、高い道徳規準などを実証したレオクラブ会員にベスト・レオ賞を贈っている。世界中のレオ会員十四万人の中から選ばれた二〇〇三年度受賞者二十四人が発表された。日本からは石持比呂美さん（千葉県・君津レオクラブ）、地主啓一さん（愛知県・名古屋城東レオクラブ）、小畠一毅さん（京都グリーン・レオクラブ）の三人がこの栄誉に輝いた。

VOLUNTEER NET

◉

http://www.specialolympics-nippon.gr.jp
スペシャルオリンピックス

現在、全世界で知的発達障害を持つ人の数は、全人口の二〜三パーセントにあたる約一・七億人と言われている。スペシャルオリンピックス（以下、SO）は、こうした知的発達障害のある人たちに、さまざまなスポーツ・トレーニングと、成果を発表する場である競技会を提供している国際的なスポーツ組織である。

SOでは、スポーツ・トレーニング・プログラムに参加する知的発達障害のある人を「アスリート」と呼ぶが、アスリートを中心にその家族とボランティアが一体となって活動を進めている。目指すところは、アスリートの運動機能向上や身体的な発達促進ばかりではなく、チャレンジ精神や勇気を培い、目的達成の喜び、生きる喜びを共感・共有してもらうことだ。

一九六三年、故ケネディ大統領の妹ユニス・ケネディ・シュライバー夫人が、自宅の庭を知的発達障害のある人たちに開放して開いたデイキャンプがSOの始まり。その後、ジョセフ・P・ケネディ財団の支援の下、六八年に組織化（本部はアメリカ・ワシントンDC）。現在は、百六十の国や地域が加盟し、約百万人のアスリートと七十五万人のボランティアが活動に参加している。

SOの競技会は各国や地域単位で開かれているが、六九年にシカゴで開催された全米大会を機に夏季世界大会が始まり、次いで七七年からは冬季世界大会も行われるようになった。オリンピックと同様、それぞれ四年ごとに開催されている。

日本では九四年、スペシャルオリンピックス日本が熊本に本部を置いて設立され、二〇〇一年五月には特定非営利活動（NPO）法人の認証を受けた。現在では、三十一都道府県で約四千人のアスリートと一万四千人を超えるボランティアが活動を支えている。

SOの新しい取り組みに、アスリートの健康の維持や改善のための「ヘルシー・アスリート・プログラム」がある。アスリートのことをよく理解した医師やその他の健康に関する専門家が、ボランティアとしてこのプログラムにかかわるというもので、主に、眼、歯、耳に関する検診や健康学習などが行われている。ライオンズクラブ国際協会とのパートナーシップによる検眼プログラム、「ライオンズ・スペシャルオリンピックス・オープニング・アイズ・プログラム」もその一つである。このプログラムはLCIF四大交付金の優先事業に指定され、交付金を受けている。二つの団体は共に、世界中のSOのアスリートたちに適した目のケアを与えることで、当然ながら知的障害者にも、全人類が保障されている同等のケアを受ける権利があるということを訴えている。

二〇〇五年二月二十六日〜三月五日には長野県において、スペシャルオリンピックス冬季世界大会が開催され、世界八十カ国から二千五百人ものアスリートが集結する。オープニング・アイズ・プログラムは長野でも行われ、地元ライオンズが協力する予定。

公式ウェブサイトで日本ライオンズのページ拡充

国際協会公式ウェブサイト日本語版に日本ライオンズに関するページを新設し、各種統計やニュースなど、日本のライオンズに関する情報をより充実をさせた。また『ライオン誌』のページでは、国際大会や東洋東南アジア・ライオンズ・フォーラムの写真や、資料写真などを閲覧したり、ダウンロード出来る「ライオン誌フォト・ライブラリー」のページが新たに加わった。主な新設ページは左記の通り。

■日本のライオンズクラブ／会員数集計を始めとする各種統計資料や、日本ライオンズの歴史などを掲載

■日本版e・ニュース／日本のライオンズクラブに関する最新ニュース

■最近のアクティビティ／クラブのアクティビティを写真と記事で紹介。e・メールによる写真投稿を募集している

いずれのページも、国際協会公式ウェブサイト（www.lionsclubs.org）のトップページ上に表示されるバナーをクリックして見ることが出来る。

新結成／解散クラブ

■新結成クラブ

京都シニア▼結成順位／三五六五▼八月六日結成▼斉藤好弘会長▼事務局／京都市中京区烏丸通夷川上ル　京都商工会議所四階（〒604-0862）TEL〇七五・二一一・七九〇三▼スポンサー／京都鴨川

兵庫県・神戸垂名▼結成順位／三五六六▼八月二十一日結成▼松本武将会長▼事務局／神戸市垂水区福田五・六・七　松本ビル二階（〒655-0013）TEL〇七八・七〇六・四七一〇▼スポンサー／神戸垂水

■名称変更

広島県・川尻→呉イースト

訃報

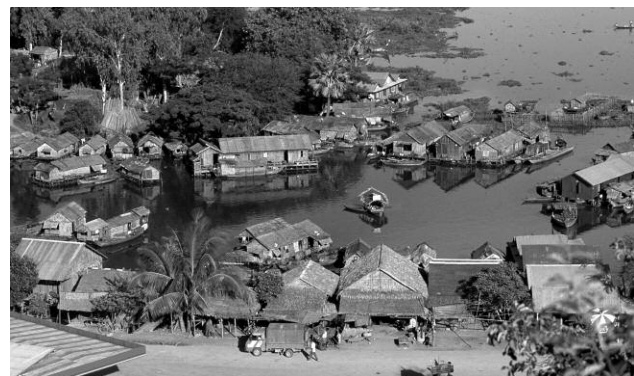
ライオン阿久津 壽一（栃木県・西那須野）九月二十八日死去、68歳。七五年入会。九九年度333・B地区ガバナー。

第2回LCIFスタディ・ツアー

カンボジアでのLCIF事業と世界遺産見学の旅

今年二月に初めて実施されたLCIFスタディ・ツアーの第二回が、二〇〇五年二月一日から六日（四泊六日）の日程で行われる。第一回はインド西部地震復興事業の視察だったが、今回はここ数年、日本からのLCIF事業が増えているカンボジアを訪問する。

カンボジアはポル・ポト政権の圧政により、何百万人という人命が奪われ、国土はすっかり荒廃した。特にポル・ポト派は文明否定の政策の下、学校を破壊して教師を虐殺。カンボジアの教育制度は完全に崩壊し、現在も学校不足や教師不足など困難な問題を抱えている。特に首都プノンペンでは、ここ数年の人口流入により急激な人口増加が生じており、大部分の小学校が二部制、三部制を余儀なくされている。

こうした現状を打破しようと、日本のライオンズも数々のアクティビティを実施している。特に二〇〇二、二〇〇三年度には四件ずつのLCIF事業が行われている。そのうち今回のツアーでは、プノンペンで福島県・郡山ライオンズクラブと、337・C地区第2リジョンの十六クラブが建設した学校を、またシェムリアップでも茨城県・下館ライオンズクラブが建てた学校を中心に視察。地元ライオンズとの交流も予定されている。更に二番目の訪問地シェムリアップが、アンコール遺跡観光の拠点となることもあり、旅程には世界文化遺産「アンコールワット」「アンコールトム」の観光も含まれる。

では、今回の視察対象に選ばれているLCIF交付事業の概要を見てみよう。

トンレサップ湖畔の水上家屋（シェムリアップ）

●郡山ライオンズクラブ

二〇〇〇年十月にクラブ結成四十周年記念事業の一環として、カンボジアのプノンペンにエクステンションを実施した郡山ライオンズクラブは、

内戦による砲弾で激しく傷んだワットロリオス学校の旧校舎

同時に不法定住者のための居住区整備を進めていたプノンペン市に協力。居住区内に親子ふれあいセンターと小学校を建設した。その後、長崎南ライオンズクラブと協力して、同居住区へ中学校、高校を建設するなど、カンボジアに対する支援事業を展開している。

●337-C地区第2リジョン

その長崎南ライオンズクラブも所属する337-C地区第2リジョンのアクティビティは、島原で開催された日本人形の展示イベントがきっかけだった。

二〇〇三年四月、昭和の初めに日米親善の祈りを込めてアメリカへ送られた「日本人形の里帰り展」が開催されたが、この時に寄せられた市民からの余剰金で、カンボジアに学校を作ろうということになった。同展主催者は、過去にカンボジアで病院建設の実績を持つライオンズクラブに協力を要請、337-C地区第2リジョンがこれにこたえ、LCIF交付金を得て小学校を完成させた。

●下館ライオンズクラブ

下館ライオンズクラブはシェムリアップ州に六カ年計画で毎年一校ずつの学校を建設する事業を進めている。〇二-〇三年度には、クラブ単独で小学校と井戸を建設。これに同クラブが所属する333-B地区第6リジョンが賛同、下館ライオンズクラブを中心に十一クラブが合同で事業に当たることとなった。なお、〇四-〇五年度は、カンボジアの内戦時に司令部が置かれていたため、砲弾で傷みが激しく、今改修しないとすぐにも崩壊しそうだというワットロリオス市の学校で、四教室の改修工事と三教室の新築工事を十月末に着工。今回のスタディ・ツアーに合わせて開校・引き渡し式を行う予定となっている。

スタディ・ツアーはLCIF(担当:田辺憲雄資金開発課課長)の企画で、旅行の手配は昨年に続き、協和海外旅行(野口正二郎社長〔東京関東ライオンズクラブ会長〕)が担当する。費用はツアー代金十九万九千円(二人一室利用)に、現地で子どもたちに贈る学用品の購入費千円を加えて、ちょうど二十万円となっている。

なお、カンボジア王国は、東南アジアに位置し、人口千二百五十万人、国民一人あたりの所得(GNI/人)は約三百ドル(日本は約三万六千ドル)である。

第2回LCIFスタディ・ツアー旅程表

2月1日(火)	成田空港10:30→ホーチミン14:25(VN-951)	
	関西空港11:15→ホーチミン14:45(VN-941)	
	ホーチミン17:20→プノンペン18:10(VN-819)	
2月2日(水)	9:00〜16:00	交付事業2件見学
	17:00〜18:30	セミナー
	19:00〜21:00	プノンペン・ライオンズと交流
2月3日(木)	プノンペン11:10→シェムリアップ11:40(RK-212)	
	13:00〜17:00	交付事業見学
2月4日(金)	終日	世界遺産見学
2月5日(土)	終日	観光
	シェムリアップ19:55→ホーチミン21:15(VN-848)	
2月5日(土)	ホーチミン23:30→関西空港6:45(VN-940)	
〜6日(日)	ホーチミン23:40→成田空港7:25(VN-950)	

※滞在中のスケジュールは一部順序が変更になる場合もあります。

ツアー費用　199,000円(1人/2人1室利用料金)
(任意)　44,000円(1人部屋利用追加料金)
(任意)　88,000円(ビジネスクラス追加料金)
(その他)　1,000円(学用品の寄贈)
申し込み締め切り:2004年12月15日(水)

●ツアー企画
ライオンズクラブ国際財団(LCIF)
担当:田辺憲雄(資金開発課課長)

●ツアー取扱
協和海外旅行株式会社
〒113-0033東京都文京区本郷4-5-10　サンファミリー本郷202
TEL:03-3816-7971　FAX:03-3816-7977
E-Mail:kyowa@kyowa-kaigai.jp
担当:野口正二郎(東京関東ライオンズクラブ)

ライオンズのための分かりやすいIT講座

第十一回　ウェブ月例会員報告書（WMMR）①

五月二十二日、国際協会IT部のマイク・キャロル部長が来日し、各複合地区IT委員長らと会議を持った。会議ではキャロル部長から新しいオンライン会員報告システムに関する説明があった後、国際本部から依頼され、新システムのテストに協力した332・E地区の寒河江潤一IT委員長（山形県・天童舞鶴ライオンズクラブ）と、335・A地区の団英男（兵庫県・神戸レインボー・ライオンズクラブ）、辰巳博昭（兵庫県・神戸一の谷ライオンズクラブ）両IT副委員長（役職はいずれも当時）から、入力方法や注意点などが報告された。

新システムの英語版は新年度に入った七月一日から稼働し、日本語版も一部の翻訳未修正を除き、既に完成している。が、国際協会公式ウェブサイトに新システムのログイン・ページへの日本語版リンクが設置されていない上、新年度早々の切り替えは混乱を招くとの懸念から、八複合地区IT委員長連絡会議では、これまで使用を見送っていた。が、八月十日に開かれた同連絡会議で、十月末から新システムへの移行を促進していくことに決定。

そこで、当IT講座でも今月と来月の二回にわたって、新しいオンライン報告書について概略を説明することにした。

簡単で使いやすいWMMR

新しい会員報告システムは従来のシステムと区別するため「WMMR（Web Monthly Membership Report：ウェブ月例会員報告書）」と呼ばれる。八複合地区の合同サイトでは、既にこの名前でいろいろなページが出来上がっているので、まず「WMMR」という言葉を覚えて頂きたい。

内容に関しては、日本語版のテストに協力された三人の会員から説明して頂こう。

「まず驚いたのは画面です。旧システムとは大きく様変わりし、より使いやすさを考慮した作り方になっていました。最近の言葉で言うと、インタラクティブとでも言えばいいのか、要するに画面を見ながら質問に答えていく形式になっているので、慣れない幹事でもそれほど難しくはないと思います。

従来と大きく変わった点は、報告月に、前月から変更がない場合です。何しろ『会員報告に変更はありませんか？』という個所をクリックするだけという簡単さですから」（ライオン団）

ライオン寒河江は、八月分報告で事務局の女性に新システムを使ってもらったところ、次のような感想だったという。

「簡単すぎて、何か物足りなく、逆にいろいろチェックしてしまいました。今回は、天童もみじライオンズクラブは人数に移動がなかったし、天童舞鶴ライオンズクラブは退会があったので、両方試すことができました。本当に簡単ですね」

天童舞鶴と天童もみじという二つのクラブ名を見て、ピンと来た方、あなたの記憶力はまだまだ大丈夫。そう、この事務局の女性は九月号、十月号の本欄で協力して頂いた後藤よね子さん。ただ、パソコン操作に慣れている後藤さんだから、ということではなく、実際にかなり簡便になっているようだ。

進化したデータベース

「人数の変更は、入退会者を登録するだけで数字（入会者・退会者の人数）は入力しません。退会は『会員の退会』をクリックして画面に従って会員の名前を選択すればよいのです。今までのように名前や会員番号を入力する必要はありません。もちろん、新会員は名前などの必須項目を入力する必要がありますが」

と、今年度クラブ幹事を務めるライオン辰巳も言う。更に続けて、

「驚くべきは転籍です。書類上の転籍処理が終わって、転籍先がその会員を登録するには、ＷＭＭＲの会員検索で転籍会員を呼び出して情報を確認後、『転入会員の確認完了』ボタンをクリックするだけです。他地区からでもすぐに登録出来ます」

新システムで大きく改良された点の一つに、データベースが挙げられる。旧バージョンと違い、退会、転籍をした会員であっても、データベースに情報が蓄積され、過去のライオン歴を見ることが出来る。今後は更に機能強化を図り、ＬＣＩＦの献金履歴までもがデータとして閲覧出来るようになる予定だという。

もちろん、だれもがこうした全世界百四十万人の会員情報を自由に閲覧出来るわけではない。それぞれのレベルにおいて厳重なセキュリティー・チェックがあるため、パスワードとＩＤを持たない人には、この機能は使えない仕組みになっている。

実際にＷＭＭＲを使って月例会員報告が出来るのは、クラブ会長及び幹事に限定されている。そこで、各クラブにおいては、このＩＤとパスワードについて、細心の注意を払って管理して頂きたい。

IT虎の穴

明日のためにその十一

イラスト：藤英毅

こんにちは、瞳です。(*^_^*)

この連載も11回を数え、いよいよ残り2回となってしまいましたね。皆さんからの励ましや感謝の声をライオン誌にお寄せ頂いて、とても嬉しく思っています。こんなことでお役に立てるんだと思うと頑張らなきゃとあらためて自分に言い聞かせている毎日です。p(^^)q

さて、最近はメンバーの皆さんへの連絡に、メールを使うことが増えてきましたが、ファクスで連絡をしている方がまだまだかなりいらっしゃいます。そんな時、パソコンから簡単にファクスを送ることが出来るのをご存じですか。ウィンドウズXPにもその機能は付いていますが、やはりちょっとだけですがお金を出すと、ファクス送信の便利なソフトが販売されています。

これを使って、パソコンで作成した文章を、本当に簡単にメンバーの皆さんに送信出来るようになって、とても便利になりました。会員の方それぞれファクスか電子メールかの設定をしておけば、自動的に機械が判断して送ってくれます。

私がこのソフトのことを知ったのは、たまたま拝見した335-A地区のホームページの掲示板でした。本来、パソコンを使っていちばん大切なことはペーパーレスという考え方だと思いますが、これがなぜか逆効果を招き、今まで以上に紙の消費量が増えたという意見をよく聞きます。それは、大きな間違いだと私は思っています。必要でもない資料までも印刷して配布するから、用紙が余分に必要になるので、印刷は必要最低限にするように努力しています。

詳しいことは私にも分かりませんが、実際にパソコンを使ってみて、一度作った文章を再利用出来るなんて、とても便利だと思います。クラブの運営合理化のために導入されたパソコンですが、私の中では確実に合理化が進んでいます。その分、ちょっとだけ余裕が出来て新しいことが始められるようにもなりました。

さて、いよいよ次号が最終回です。またお会いしましょう。(^.^)/~

■ここに登場する人物または団体はすべて架空のものです。ヽ(￣ε￣)ノ

CLUB REPORT クラブ・リポート

●この欄ではライオンズクラブ、レオクラブ、ライオネスクラブの活動報告を扱います。詳しい投稿要領は57ページをご覧ください。

富山県・大山ライオンズクラブ

少年サッカー大会で、薬物乱用防止呼び掛け

大山ライオンズクラブ（寺島太郎会長／24人）は、青少年健全育成事業の一環として、毎年七月、「グリーン・ハイ・カップ　大山町長杯少年サッカー大会」を共催しています。学童の将来にわたるサッカー技術の向上と友情交歓を図り、併せて地域スポーツの普及・レベルアップと活性化に寄与することが目的です。今年も七月二十四日、二十五日の両日、立山山麓が一望出来る大山町殿様林緑地グラウンドで熱戦が繰り広げられました。県内外から三十二チーム（六年生の部二十四チーム、四年生の部八チーム）が参加しました。

今回、当クラブでは、会場で薬物乱用防止PR活動を実施しようと、「ダメ。ゼッタイ。」の横断幕とのぼりを掲示。大会二日目には、メンバーが各チームのテントを回り、リーフレット、ティッシュ、絆創膏を配布して薬物乱用防止を呼び掛けました。また、親子で命の大切さを学び、話し合うきっかけにして頂こうと、臓器提供意思表示カード及びリーフレットを参加児童全員に、「特集・日本の移植事情」を各チーム指導者に配布しました。

閉会式では、寺島会長から成績優秀チームにライオンズ杯、賞状、メダルが手渡され、炎天下、元気いっぱいにプレーした子どもたちは、皆、輝いて見えました。

（幹事／清水宏篤）

（編）サッカー大会開催と併せて、薬物乱用防止や臓器移植のPR活動を行ったのはナイス・アイデアでした。

連絡先→TEL〇七六・四八三・二六二八

岡山県・真備、作東武蔵ライオンズクラブ

体験活動を通じ交流を深める

イラスト／篠田和夫

真備（松尾清会長／38人）、作東武蔵（春名恒昭会長／19人）の両ライオンズクラブによる「青少年交歓大会」が八月二十一、二十二の両日、真備町で開かれ、児童三十三人が、体験活動などを通じて交流を深めた。

初日は、同町のマービーふれあいセンターで、ボカシによる循環農法など環境や生きがいづくりをテーマに活動している井上武司さんの講演を聴き、同町市場の真備美しい森に宿泊。二日目は同町川辺のまび水辺の楽校でカヌーに挑戦した。

子どもたちは高梁川の豊かな清流に次々とこぎ出し大喜び。初体験の子どもが多かったが、器用にオールを扱い、すいすいと風を切っていた。

岡田小六年の山田恭平君は「カヌーは初めてだったけど予想以上にオールが上手に使えた。作東の友だちも出来、とても楽しかった」と話していた。両クラブは姉妹提携を結んでおり、毎年、交互に児童を招いている。

（『山陽新聞』8月24日）

（編）子どもたちは、普段味わえない自然を体験出来たと思います。両クラブには、今後もこのような機会を提供してほしいものです。

連絡先→TEL〇八六六・九八・五一八四

宮崎県・都城ライオンズクラブ

お母さんへお手製湯飲みを

知的障害者授産施設「あさひの里」の入所・通所者六十五人が四月二十三日、都城市吉之元町の都城焼窯元・霧島工房で、五月九日の母の日に贈る湯飲み作りに挑戦。都城ライオンズクラブ（宇都野晄会長/51人）が同施設の人たちの社会参加を支援しようと、五年前から続けている活動の一環。参加者は微妙な力の入れ具合でろくろを回し、徐々に湯飲みの形に変わる様子を楽しんだ。

体験したのは、宮崎市や都城市など主に県内からの五十人を含む十九～五十九歳の男女。四台の電動ろくろの前に一人ずつ並び、スタッフの指導を受けながら土に触れた。

母親や叔母さんなど、入所者にとっては休日にしか会えない大切な人へのプレゼント。そのせいか表情は真剣そのもので、心の込もった湯飲みが出来上がった。

窯元が、湯飲みの底にそれぞれ母親らの名前を書き入れ、焼き上げて施設に届ける。入所者らは五月の長期休暇に帰省した際に手渡す。高崎町の山下浩二さんは「お母さんに渡せるのがうれしい」と話していた。

（『朝日新聞』宮崎版4月24日）

（編）宇野会長は工房の経営者として場所や材料を、また都城市が園生の送迎バスを無料提供するなど、多くの人の善意で実現しています。

連絡先↓TEL〇九八六・二二・一七二二

東京スバル・ライオンズクラブ

水害被災者救援アクティビティ

七月二十一日、新潟県三条市を襲った豪雨による水害被災者を見舞うため、当クラブの堂屋敷淳会長と鈴木玲子会計が、現地の三条ライオンズクラブを訪問。見舞金を贈呈し、被災地を視察した。

クラブの緊急理事会で、会長が新潟三条地区水害見舞を可決、支援品を緊急搬送することになったもの。支援品は、トイレットペーパー八十個、水を二リットル入りのペットボトルで八百五十二本、災害用飲料水を五百リットル缶で六百二十四本にも及んだ。七月二十二日には会員二人が、二トントラックでこれら支援品を直接届けた。

東京から往復六百キロの距離だったが、日帰りの日程を組み、朝八時に東京を出発。午後一時に燕三条ＩＣに到着した。早速、三条ライオンズクラブと合流し、支援品を三条市役所に納品した。その後、体育館に避難した方々を見舞ったが、途方にくれる数百人もの人たちの姿を目にした時、目頭が熱くなった。

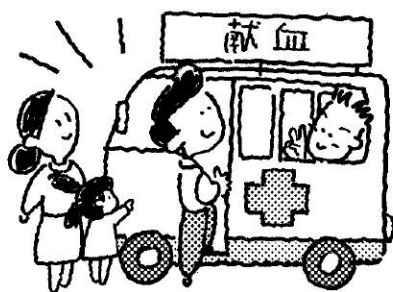
被災地視察では、ごみの山と化した街を回り、その惨憺たる光景を目にして天災の恐ろしさを思い知らされた。いまだ復旧のめどが立たない街には異臭が立ち込め、サッカー場や野球場に運び込まれるごみの山は次第に高くなっていく。何から片付けていいのか人々の不安に満ちた表情が印象的だった。

（幹事/香川憲太郎）

（編）同クラブは今年二月に結成された若々しいクラブ。素早くエネルギッシュなアクティビティでした。今後の活躍も期待しています。

連絡先↓TEL〇三・三三五五・四四七二

兵庫県・龍野ライオンズクラブ

「ふれ愛まつり」で鮎のつかみ取り

台風通過で予報が一転、好天に恵まれた八月二十二日、ボランティア・グループ「虹工房」の主催で第十四回「ふれ愛まつり」が龍野市役所隣の中川原千鳥が浜グラウンドで賑やかに開催されました。

龍野ライオンズクラブは、特設会場のグラウンドに三つのテントを張り、メーン事業として日本赤十字社の献血車を二台配車、八十人近くの方から献血して頂きました。

フリーマーケットでは、メンバーが持ち寄った百点余りの品物を市価の三分の一以下で販売したところ、瞬く間に完売。

また、会場に特大のいけすを作り、二百匹の鮎を放してのつかみ取りには大人も子どもも大喜び。取った鮎はその場で塩焼きにして食べるサービスもありました。

会場提供の特産「そうめん」の昼食サービス、ゴルフボールのつかみ取りなど、大人や家族連れが真夏のひとときを楽しみました。市民からは汗して奉仕をする我らに感謝の声も聞かれ、ライオンズへの理解が一層深まりました。

各イベントで市民から頂いた善意の募金は後日、合田雄信会長らが龍野市社会福祉協議会を訪れ川村同協議会会長へ手渡しました。

何と言っても今回は、龍野ライオンズクラブのPRが出来たことと、市民が喜んで募金をしてくれたことで、大成功の事業となりました。

（PRライオンズ情報・IT委員長／三木忠）

（編）会員の皆さんのアイデアと協力で大成功を収めました。市民の皆さんに喜ばれることが何よりのPRになるでしょう。

連絡先→TEL〇七九一・六三・〇八九三

北海道・室蘭ライオンズクラブ

教諭ら汗だくで鉄作りに挑戦

室蘭ライオンズクラブ（大久保昇会長／20人）主催の「たたらによる鉄作り」が八月五日、市内の輪西公園で開かれ、市内小・中学校の教職員ら約五十人が伝統の製鉄法を学んだ。

れんがを積み上げた高さ八十八センチのたたら炉四基を組み立て、ここに原料の砂鉄十七キロと燃料となる木炭三十～四十キロを一定の間隔で少しずつ投入。炉内は千三百度もの高温になった。教諭らはデレッキで内部をかき混ぜては、のろ（スラグ）を除去する作業に汗だくになって奮戦。この結果、一～一・五キロほどの鉄の塊（けら）が取り出せた。

絵鞆小の橋本晃教頭は「実際にやるのは初めて。日本古来の製法は大変ですがおもしろい」。父・章史さんと参加した小学四年生の山中あおぎさんは、「木炭をノコギリで切ったり、炉に炭を入れたよ。手が熱くなっちゃった」と笑顔を見せた。

鉄の街にふさわしく「鉄づくり」の魅力を先生方に知ってもらい、児童生徒に伝え、授業で取り組んでもらおうと初めて企画。室蘭工業大学材料物性工学科の桃野正教授、学生ら十六人が手伝った。北海道立理科教育センターの境智洋さんが考案した児童生徒でも扱える小型炉を使った。

（『室蘭民報』8月6日）

（編）たたら製鉄は砂鉄を使って木炭の燃焼熱によって鉄を得る方法。ふいごの代わりには扇風機を使いました。映画「もののけ姫」でもたたらの集落が出てきましたし、子どもたちの興味を引くこと請け合いです。

連絡先→TEL〇一四三・二二・四九四七

京都嵐山ライオンズクラブ

パラリンピック出場選手の壮行会

九月十七日から開催されるアテネ・パラリンピックで、車いすフェンシング競技に出場する久川豊昌、谷萌子両選手の壮行会が、八月二十六日、関係者多数を迎えて行われました。

「多くの人々に夢と希望を与え、世界の平和と友好に貢献出来るよう、我々も335・C地区から熱いエールを送らせて頂きます」と、内田清一地区ガバナーが祝辞を述べた後、大島康男前地区ガバナーが乾杯の音頭を取りました。両選手のデモンストレーションがあった後、当クラブから激励金として二人に金一封をお贈りしました。

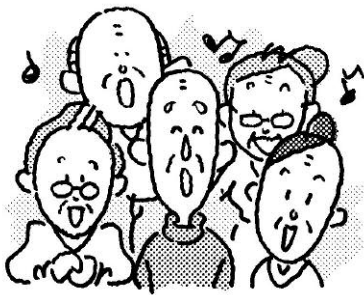
我がクラブは日本車いすフェンシング協会発足時から毎年その活動をサポートしています。シドニー・パラリンピックの時には、日本代表選手も輩出し、二〇〇一年には世界車いすフェンシング協会事務局長ブライアント・ディケイソン氏をイギリスから招待。講演会を開いたほか、金メダリストの香港選手を交えた国際大会を開催しました。

今後も車いすフェンシングの活動をサポートすることで、障害者スポーツの普及宣伝に貢献するだけでなく、国内外の障害者・健常者が交流出来る場を提供していこうと考えています。

（PR情報IT委員長／渡邉喜平）

（編）二人に贈る激励金を獲得するため、京都嵐山ライオンズクラブのメンバー総力を上げて、車いすフェンシング協会のTシャツを完売しました。

連絡先→TEL〇七五・八一一・八八四二

茨城県・阿見ライオンズクラブ
予科練慰霊例会を開催

八月十一日、陸上自衛隊武器学校内雄翔園に建立されている予科練慰霊碑前において、阿見ライオンズクラブ恒例の予科練慰霊例会が行われました。当日は、333-B地区第4リジョン各ライオンズ、武器学校幹部の方々、阿見町役場関係者、阿見ロータリークラブと多数のご臨席を賜わりました。この予科練慰霊例会は今年で三十一回目を数えます。先の大戦において弱冠十余歳にして海軍予科練習生として、旧海軍の中核となって危地に赴き犠牲となった御霊の御遺徳を偲ぶものです。

夕闇迫る午後六時、提灯に火を灯す会員献灯から慰霊例会は始まります。国家斉唱に続き「海ゆかば」が奏でられる中、全員による献花。その後、菅野弘順会長が慰霊碑前に進み、「慰霊の辞」を読み上げました。続けて高松宮妃殿下の御歌を朗詠。改めて平和の尊さと重みを感じました。予科練習生の遺稿朗読は、土浦駐屯地総務課の作道五月さんが行いました。静まり返った御霊に語りかけるがごとく、「海ゆかば」の音色と共に哀愁を漂わせながら碑前へと流れて行くのを見ると、胸がじーんとし、目頭に熱いものがこみ上げてくるのを感じました。御霊のとこしへに安らかな御冥福をお祈りし、最後に全員で若鷲の歌を斉唱。慰霊碑前の予科練慰霊例会は終了しました。合掌。

（PR情報委員長／関山憲）

（編）「海原に　はた大空に散華せし君ら声なく　幾春やへし」。高松宮妃殿下の御歌です。年に一度、平和の意味を考え、二度と戦争が起きないように祈るよい機会だと思います。

連絡先→TEL〇二九・八八七・〇三六三

群馬県・太田中央ライオンズクラブ
老人介護施設を慰問

現在は高齢化社会と言われています。近い将来には二人で一人のお年寄りを支える日がやってくるということです。そうした状況下でライオンズクラブは何が出来るかと考えた時、我がクラブでは「地域密着のさりげない奉仕」という会長スローガンの下、老人介護施設慰問を年間行事として取り入れました。

その一環として九月九日、市内の老人介護施設ふじあぐ光荘を訪問。施設ではその日が九月の誕生会で、入所者ばかりでなく通所のお年寄りを含め六十人以上がホールに集まり、私たちの慰問を楽しみに待っていてくれました。ここでピアノ演奏や詩吟、手品、民謡、おかめヒョットコ踊りなど、十五人のメンバーが日ごろの成果を披露。お年寄りたちは最後まで私たちの出し物を楽しんでくれました。また、メンバーが持ち寄ったタオル百五十五本と老眼鏡二本を施設に寄贈しました。初回にしては満足のいく慰問だったと思います。

高齢化問題は決して他人事ではありません。身近なところで介護の重要性や必要性が叫ばれています。こうした大きな社会問題に、我がクラブはこれからも積極的に取り組んでいかねばならないと考えています。

（幹事／樋口正洋）

（編）「高原列車は行く」「青い山脈」などの合唱では、お年寄りも手拍子を取りながら一緒に歌ったそうです。クラブでは年度内にあと三回の慰問を予定。継続アクティビティとして更なる充実を図っています。

連絡先→TEL〇二七六・四五・九一九三

ヘッドライン：櫻井慧子

メーク·アップ1：東京ウィル

メーク·アップ2：横浜鶴見東

ふるさと探訪：長坂

祭りのある風景：秩父

まるごと 330複合地区

ROAR ローア

「我以外、皆我が師」を座右の銘に、奉仕のフィードバックを心掛ける日本初の女性地区ガバナー。

櫻井慧子（330・C地区ガバナー／埼玉県・大宮グリーン・ライオンズクラブ）

■取材／編集部

七月に開催されたデトロイト／ウィンザー国際大会の閉会式で、地区ガバナーの就任式が行われた。その中に櫻井慧子330・C地区ガバナーもいた。これまでに日本では、延べ千人を超える地区ガバナーが就任しているが、女性は初めて。日本初の女性地区ガバナー誕生ということもあり、今、櫻井ガバナーは全国的に注目の的となっている。そこで、『ライオン誌』日本語版としても、ミーハー根性も含めて、櫻井ガバナーに密着取材。その人となりを追ってみた。

櫻井ガバナーは今上天皇と同じ一九三三年（昭和八年）に、前年建国の満州国奉天（現在の中国・瀋陽）で生まれた。父は南満州鉄道（満鉄）の技術者であった。

満鉄は満州国の成立後、鉄道経営を中心に炭鉱開発、製鉄業、港湾、農林牧畜、更にはホテル、図書館、学校などのインフラ整備も行い、満州国の自立に向けて大きな役割を果たした。四〇年ごろには資本金十四億円、全従業員数二十七万人の大会社へと発展したが、太平洋戦争敗退と共に解散消滅した。

敗戦は、幼い慧子さんにも大きな影を落とした。町の様子はその日を境にガラリと変わり、外に遊びに行くことも出来なくなった。一家は日本へ引き揚げることを決心。

そんな中、親しくしていた中国人の家族が、

「日本へ帰ったら、子どもたちは飢え死にしてしまうよ。私たちが面倒を見るから、置いて行きなさい」

と、何度も言いに来た。が、母は、

「例え途中で死ぬようなことがあっても、子どもたちは手放さない。一人残らず連れて帰ります」

そう言って、頑として聞き入れなかった。

一家は人目を避けながら何キロもの道を歩き、貨物列車に乗り、やっとの思いで引き揚げ船が出る港に着いた。さまざまな思いを胸に、中国を離れた一家が、日本の土を踏むのは四六年四月、山口県の仙崎港だった。慧子さんには初めての日本だった。

一家が目指す父の故郷・北海道までは、まだまだ遠い道のりだった。一緒に列車に乗った人たちは、途中で一人去り、二人去りし、青森に着いた時には慧子さん一家だけだった。北海道へは青函連絡船で渡った。その船の中で出会った老夫婦が、慧子さんたち姉妹に、おにぎりや、ホタテ貝を分けてくれた。この時の老夫婦の親切は、今なお、櫻井ガバナーの心に焼き付いて離れないという。

こうして無事、札幌にたどり着いた一家だが、父が始めた会社がようやく軌道に乗り始めた時、またもや不幸に見舞われる。社員が集金したお金をそのまま持ち逃げしてしまったのである。父は、他の社員の給料を支払うため、なけなしの貯えをはたいた。

この時、慧子さんは中学二年生になっていたが、二日間だけ、学校にお弁当を持って行けない日があった。一日目は、箸を忘れたので、職員室で借りてくると言って教室を出て、昼休みが終わるまで、

4月25日、330-C地区年次大会でガバナー・エレクト

現在、浦和市内3カ所の公民館で絵画教室を持つ

図書室で本を読んでいた。
　二日目、今日はどうしよう、と思っていた時、友人の一人が、「私、忘れ物しちゃって、家に帰ってとってこなくちゃいけないんだけど、慧子ちゃん一緒に行ってくれない？」と、頼んできた。渡りに舟とばかり、その友人に付き添って行った。その子の家は、学校に近いお寺で、父親が住職を勤めていた。

公式訪問は10月1日、第9リジョンの10クラブ、1ライオネスクラブからスタート。写真は新会員へのラペル・ピン着襟

「悪いけど、ちょっと上がって待ってて」
　友人は、そう言って、慧子さんを居間に残して忘れ物を探しに行った。そこへ、友人のお母さんが入って来て、ご飯とおかずを盛りつけたお盆を置くと、やさしい声で「どうぞ、ゆっくり食べてくださいね」と言った。隠したつもりでいても、友人は慧子さんのことを見守っていたのだ。
　青函連絡船の老夫婦と、中学時代の友人の善意が、後の櫻井ガバナーの人生観に大きな影響を与えた。櫻井ガバナーの奉仕の原点が、そこにあると言ってもいいだろう。
　また、櫻井ガバナーが感得しているのは、夭折した次男の存在が大きい。櫻井ガバナーは大きなショックを受け、生き甲斐であり、とても大切にしていた幼稚園での絵画教室を長く休んでしまった。が、ある時、次男が出来なかったことを私がやらなくては、との思いが沸き、以来、二人分生きようと心に決めた。
　だから、ライオンズクラブの役職も断ったことがない。与えられた仕事を一生懸命にやってきた。それが、自分の務めだ、と思っている。
　櫻井ガバナーがよく口にする言葉に、「我以外、皆我が師」がある。ライオネス時代を含めたライオンズでのさまざまな活動の中で、また絵画の道で、いろいろな人と出会い、それが皆、自分の糧になってきた。
　そんな櫻井ガバナーが力を入れているのが人材発掘。それぞれの得意分野を生かしライオンズ活動に結び付けてほしいという。また、全日本的な女性会員フォーラムの開催も、大きな目標だ。自分の経験を次につなげたい、それが櫻井ガバナーの願いである。

上から、キャビネット定例会、大宮中央ライオンズクラブ例会訪問、上田清司埼玉県知事表敬訪問

ライオン広場の「ウォー」と鳴くライオン

東京新宿

新宿駅東口前にあるライオン像をご存じだろうか。下顎を引いて開いた口からは獅子吼が聞こえんばかりの迫力の様相だが、その口にお金を入れると「ウォー、ありがとうございました」と、お礼を述べる礼儀正しいライオンだ。

新宿と言えば日本一、いや世界一の乗降客数を誇るターミナル駅。JRのほかに私鉄六本が乗り入れ、一日三百万人を超える人々が利用する。茨城県の総人口にも匹敵する数字である。

この世界一忙しい駅で、人々の待ち合わせ場所として利用してもらいたいと、東京新宿ライオンズクラブが「ライオンひろば」を設けたのは二〇〇〇年。東京で十八番目に誕生した老舗クラブの結成四十周年記念事業の一環だった。当時、周年行事実行委員長だった山浦晟暉・現330・A地区ガバナーが新宿駅長と折衝し、実現にこぎつけた。

そしてここに「ウォー」と鳴くライオン像を建立し、道行く人々の善意の浄財を集め、災害被災者救援などに役立てている。その額、年間およそ百万円。これまでの主な援助先は、二〇〇〇年の三宅島噴火の被災者たち。今年度結成四十五周年を迎えるにあたり、更に新たな援助先を模索している。広場に像と共に立てられた掲示塔には、義援金募金への協力を呼び掛ける言葉が彫られている。クラブ・メンバーたちは毎月一度、クラブ名入りジャンパーを着用し、地球上から貧困や災害をなくしたいという願いを込めて、ライオンひろばの清掃アクティビティを行う。

新宿駅をご利用の際にはぜひ立ち寄って義援金を入れ、その声を聞いてみて頂きたい。

情報／榎秀郎（元会長）

ナンバー1クラブの会員維持・増強の秘訣

山梨県・南アルプス

昨年度末の調査でも、一六二人で会員数日本一の座をキープした南アルプス・ライオンズクラブ。一九六四年にチャーター・メンバー六十三人で結成されて以来、順調に会員数を伸ばし続けている。秘訣は「入会者より退会者を少なくすること」。当然だが難しい。この挑戦を成功に導くノウハウを紹介してもらおう。

まず新会員招請について。新執行部は年度初めに目標をキッチリ定め、前期（十月）後期（二月）に会員増強委員長を筆頭に、目標に向かって行動を起こす。人選は慎重に、丁寧に。会員との円滑な交流や人格評価に重点を置く。入会に際してはライオンズクラブ国際協会、複合、準地区の組織、クラブの運営・活動、また入会金、年会費等についても十分な説明を行い、納得の上で入会してもらう。

そして例会出席について。なんと同クラブでは毎回出席率九〇パーセントを上回る。昨年度の皆出席は、一～二回のメーキャップを含めると三八パーセントにもなった。会員各自が例会の重要性を認識し、出席の責任をわきまえ、仲間との会合を楽しんでいる。その素晴らしい慣習を生んだのは歴代会長の努力であり、町村単位で設けられた親睦会が、クラブの行事にかち合わないよう日程調整を組むよう工夫した結果である。

また、趣味と実益、親睦を兼ねて部活動で年齢の区別なく仲間づくりに励む。現在部会は十七あり、一人が二つ以上の部会に所属することになっている。

クラブ幹事は任期終了後から会長就任まで、クラブ運営についての研修と助言を兼ねて、隔月に会合を持つ。

ちなみに『ライオン誌』の読書率も高そうだ。各コラムあての投稿や本誌の感想などをよく送ってくれる。あらゆる面で模範としたいクラブである。

情報／深澤英夫（幹事）

第一回モンゴル・ライオンズクラブ総会開催

330複合地区

330・C地区の埼玉県・東松山ライオンズクラブのスポンサーでモンゴル最初のウランバートル・セントラル・ライオンズクラブが誕生してから十余年。現在六クラブ、百五十七人が活動する。そして今年七月、初の年次大会とも言うべき「第一回モンゴル・ライオンズクラブ総会」が開催された。

330複合地区にはモンゴル支援委員会があり、モンゴルへのエクステンションから継続してその活動を支援している。また中野了・元330・A地区ガバナー（東京渋谷ライオンズクラブ）が、国際協会から委嘱されてモンゴル・コーディネーターを務める。今回の記念すべき総会にはライオン中野を含む九人が出席した。

会場となったのは、首都ウランバートル郊外のイフドゥトという草原地帯。青い空とどこまでも続く草原の緑。各クラブが思い思いにテントを張り、日本から贈られた紫と黄色のクラブ旗がはためく。テント前にはアクティビティを紹介するパネルが展示され、それぞれに工夫を凝らした料理が用意された。

現地の最高責任者、ウルジィ・ゾーン・チェアパーソンと中野コーディネーターが一つずつテントを訪問すると、奉仕活動、クラブ運営、会員増強、LCIFなど、いずれも熱心で前向きな質疑が行われた。

五時間にも及んだクラブ訪問が終了すると、胸躍るようなイベントが繰り広げられた。モンゴル相撲や、草原を十九キロ駆け抜ける、子どもたちによる競馬、夕食のバーベキューの後にはクラブ対抗の馬頭琴の演奏や歌、そして日本人訪問団による「また会う日まで」など。夜の帳が下りると、降るような星空の下、キャンプ・ファイヤーを囲んで音楽やダンスで名残を惜しんだ。

モンゴル・ライオンズには雄大な計画がある。十五キロ四方の土地を五十年計画で借り、四世帯の貧しい遊牧民を三年単位で受け入れ、教育及び訓練を施した上で牧畜を与えて独立させるのだという。彼らの情熱と、手作りの素晴らしい会合に、ライオンズの本来の在り方を見た、とライオン中野はその感動を語った。

情報／中野了（モンゴル・コーディネーター）

■姉妹提携についてのお知らせ（56ページ）と読者プレゼント（64ページ）があります

女性クラブのパイオニア

埼玉県・大宮さくら

ライオンズクラブ国際協会で女性会員の入会が認められたのは一九八七年。台湾・台北で開催された第七十回国際大会でのこと。大宮さくらライオンズクラブが埼玉県で最初の女性クラブとして誕生したのは一九八八年六月。東京櫻、宮崎マリーン両ライオンズクラブに次いで日本で三番目に結成された女性クラブだ。

同クラブが継続事業としてメーン・アクティビティに据えているのが、チャリティー・ゴルフ大会。今年十月にも開催され、二百人を超える参加者を得た。同クラブでは事業費はすべて資金獲得事業から得ているので、収益は環境保護、青少年育成、盲導犬支援等、多方面に活用される。

会員増強については年一回「開かれた例会」を開催。メンバーの知り合いや、理由あってクラブを退会したOBなどを招き直にクラブを見て理解を深めてもらえるよう努めている。昨年度は約五十人のノンライオンが参加し、数人の入会者を得た。今年も十一月に開催の予定だ。

今年度はクラブ・メンバーのライオン小山静江が330複合地区女性参加増進副委員長として活躍している。日本ライオンズが会員減少に悩む中で、女性会員が順調にその数を増やしているのは、大宮さくらライオンズクラブ女性会員、女性クラブのパイオニアの大きな功績と言えよう。

情報／新井扶三呼（会長）

■大宮さくらライオンズクラブから読者プレゼントがあります（64ページ）

山梨県・鰍沢増穂（330-B）
5月30日、増穂町利根川公園付近に植えたアヤメの草取りを実施した。

埼玉県・大宮グリーン（330-C）
9月14日、福祉ひまわりの会を訪問。手作りのお弁当を一緒に頂き、合唱や銭太鼓での踊りを披露。銭太鼓でお年寄りたちと行進したり楽しいひと時を過ごした。

東京八王子シティ（330-A）
5月15日、JR八王子駅コンコースで骨髄移植推進啓蒙運動を実施。32人が登録した。登録や募金をしてくれた人にはCDと鉢植えをプレゼント。

330-A地区第6リジョン第2ゾーン
8月24日、東京城東、東京江東、東京江東南、東京深川の各ライオンズクラブと、東京江東中央ライオネスクラブが合同で納涼クルーズ例会を開催、約100人が参加し旧交を温めた。浴衣着用というドレスコード（？）は徹底されず、浴衣姿はちらほら。

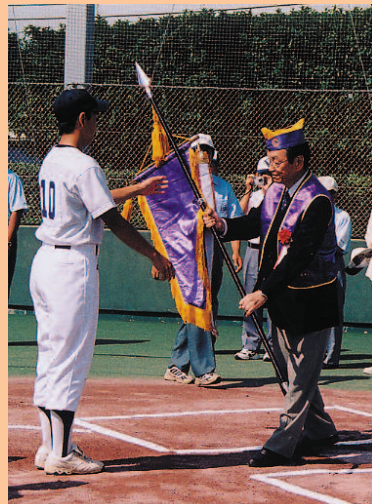
埼玉県・浦和北（330-C）
4月14日、社会福祉法人明日栄会きりしき老人ホームでお年寄りたちにアロマ・マッサージを行った。専門技術者（宮本知永子氏／ラ・バランス代表）の協力を頂いた。

東京杉並東（330-A）
8月21日、第5回東京杉並東ライオンズクラブ旗争奪・杉並区中学生軟式野球大会を開催。30校、630人が7日間にわたり熱戦を繰り広げた。

●ホテルメトロポリタン
東京ウィル

■取材：編集部

東京ウィル・ライオンズクラブ（繁田恵美子会長／28人）は、二〇〇二年十二月に結成された女性クラブ。「メンバー全員が参加、協力して、意見を言い合える例会にしたい」と繁田会長が話す通り、和気あいあいと明るい雰囲気の例会だ。

九月第一例会のこの日は、山下清美リジョン・チェアパーソンによる公式訪問。リジョン内からゲスト五人、更に例会訪問者二人が出席し、司会を務める窪村幸子幹事は少々緊張気味の様子。スポンサー・クラブの東京練馬ライオンズクラブからはガイディング・ライオンを務めたライオン松尾志朗が出席し、成長ぶりに顔をほころばせていた。

例会プログラムは前半に会長あいさつや各種報告を行い、後半は食事を取りながらの懇親会、テール・ツイスター・タイムなどが持たれる。第一例会はホテルでちょっと贅沢に、第二例会は企業の会議室を借りて食事も千円程度のお弁当で質素に、とメリハリをつけている。

クラブは今、翌月に控えた練馬まつりでのバザー出店の準備に追われており、この日は活動時に着用するジャンパーのデザインが発表された。候補三点をはおってメンバー扮する「モデル」が登場し、会場は大いに湧いた。こんな時の盛り上がりぶりは、女性クラブならではだろう。結果、品のよいパール・カラーが選ばれた。

テール・ツイスター・タイムでは、九月生まれのメンバー四人の誕生を祝い、繁田会長から手作りのアート・フラワーのブーケが贈られた。

「またぜひ遊びに来て。入会も期待してます！」。例会訪問者を拍手で送り出して幕を閉じた。（河）

例会データ

●例会日時
第一・三木曜日十九時～二十時半

●例会場
第一／ホテルメトロポリタン（JR池袋駅西口から徒歩三分）　第二／大和証券練馬支店（西武池袋線、地下鉄大江戸線練馬駅から徒歩すぐ）

●例会次第
開会宣言／開会ゴング／国歌並びにライオンズ・ヒム斉唱／来賓・例会訪問者紹介／会長あいさつ／幹事報告／各委員会報告／来賓あいさつ／懇親会／テール・ツイスター・タイム／また会う日まで斉唱／閉会ゴング

●クラブ事務局
TEL〇三・三三四九・〇一一一

●クラブ事務局
神奈川県・横浜鶴見東

■取材：編集部

「今日は、一〇〇パーセント出席ですよ」と、ちょっと照れたような笑顔を見せながら、石田美喜雄幹事が言った。それもそのはず、一〇〇パーセントとはいえ、出席者は全部で四人なのだ。

横浜鶴見東ライオンズクラブ（大滝富士男会長）は、現在、会員数六人。うち二人が休会中なので、実質四人のライオンズクラブだ。

四～五年前までは二十人以上が所属するクラブだった。が、立て続けに三人の会員が亡くなり、それが合図でもあったかのように、体調を崩して退会する人が続出。以来、徐々にではあるが確実に、会員減少が続いてきた。

昨年度は十人前後を行ったり来たり。年度末には一桁確実となり、実は五月の段階で、

解散やむなしの声があがり、一度は解散を決めていた。が、このまま止めたのではつまらない。やはり、やる気のある人だけでも残って、ライオンズ活動を続けよう、と解散を撤回。結成四十周年を迎える今年度は、本当にやる気のある人間だけでの再スタートの年となった。

例会は、京浜急行鶴見駅に近いクラブ事務局で開催。歌はなく、開会のゴングと会長あいさつで静かにスタート。次いで型通り、幹事報告、委員会報告、出席報告と続く。

が、その後、懇談に入ると大盛り上がり。何しろ四人だけだから、全員が発言。資金調達で実施したほおずき市の反省や、二月の四十周年記念例会など、議論沸騰。

これで再生に成功し、人数が増えても、こういう例会が続けられれば、出席一〇〇パーセントの継続も可能かもしれない。

閉会ゴングの前には、全員で一列になり、ライオンズ・ローアを三声。それは再生へ向けてのローアなのだろう。

例会後はクラブ事務局が入っているビルの中の喫茶店に移動。事務局の女性も含め、皆でわいわいがやがやと昼食を取る。超少人数クラブのアットホームな例会風景であった。（鈴）

例会データ

●例会日時
第一・三火曜日十二時～十三時

●例会場
クラブ事務局（京浜急行・京急鶴見駅下車徒歩二分）※昼食は同ビル二階の「サン・ライト・ママ」にて

●例会次第
開会ゴング／会長あいさつ／幹事報告／委員会報告／出席報告／持ち寄り議題（懇談）／ライオンズ・ローア／閉会ゴング

●クラブ事務局
TEL〇四五・五二一・四三二三

ふるさと探訪

山梨県 長坂町

豊かな自然と水の町長坂に残る 戦国の武将・信玄の功績

■取材／編集部

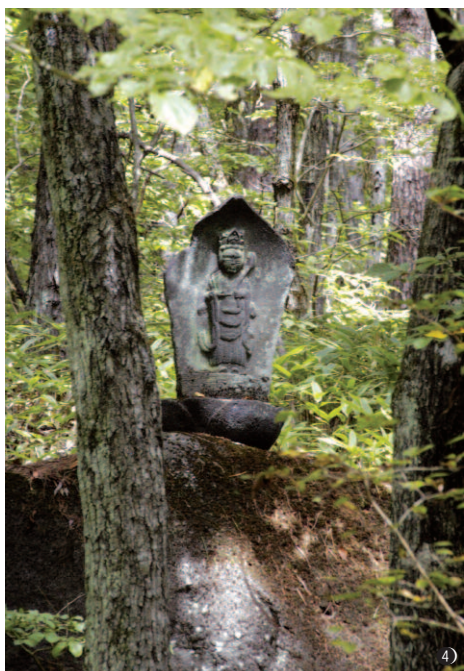
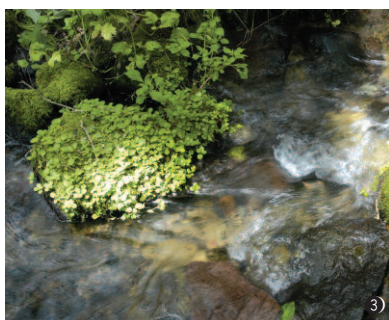
山梨と長野を結ぶ軍用道路「棒道」

山梨県北巨摩郡長坂町は、県北西部、長野県との県境にほど近く、八ケ岳の南麓に位置する。西に南アルプス、東に秩父連山と雄大な山々に囲まれた自然豊かな土地である。

戦国時代、山梨県・甲斐の国を治めていたのは甲斐源氏の一族であった武田氏。名馬の産地甲斐にあって戦国最強と言われる騎馬軍団を率いた、戦国きっての武将武田信玄は、軍事と共に政治や流通、治水や新田開発にも力を注ぎ、その功績は長坂町にも残されている。

棒道は、信玄が信濃の国（長野県）に攻め込むための軍用道路としてつくったと言われている。出来るだけ短時間で移動出来るよう棒のようにまっすぐに伸びているのでこう呼ばれる。

巡礼が流行した江戸時代の中ごろ、この道沿いに「西国三十三カ所」「坂東三十三カ所」の霊場を模して、霊場一カ所につき一体ごと、計六十六体の観音様が置かれた。石を彫った観音様にはそれぞれ番号、本尊を祀った寺院名などが彫り込まれ、一町ごとに安置されて旅人の道しるべとなった。

現存するのは西国二十五体と坂東十一体。これを辿りながら、ぷらぷらと山道を歩く。棒道と言えどもひたすらまっすぐに続く道を想像していると決してそうではない。気持

❶❹❺棒道沿いに置かれた観音様たち。たいていは道のすぐ脇にあるが、やや奥まった林の中に見つけることもある。霊場の番号や歌などの文字は観音様のお顔同様、破損や摩滅が進んでいて読みにくいものも多い。聖観音（頭に冠、天衣掛け、蓮華の花のつぼみを持つ）、千手観音（中央に二、左右に二十ずつの手がある）、十一面観音（頭上に十一の顔）、如意輪観音（手が六つ、右手でほお杖をつき思索）、馬頭観音（頭の上に馬）がある。特徴を頭に入れて見ていくのも楽しい

❷❸棒道は山から出て民家の前を通ったり、小川に出くわしたり。やはり水は澄んでいて冷たい。小川が見えない時でも水音はよく聞こえている

❶三分一湧水はJR小海線・甲斐小泉駅から徒歩六分ほど。写真上部の立て看板があるあたりが水の湧き出し口。今は水源となる八ケ岳の開発が進み、飲料水としては適さなくなってしまったというが、ポリタンクやペットボトルを持った人が次々と水を汲みに来ていた
❷水温十度の水は冷たい。さすがの子どもたちも足を水に入れたり出したり
❸長坂ライオンズクラブ事務局から八ケ岳を望む。クラブのホームページには同写真を含めクラブ設立のころの風景や、さまざまな写真が展示されている(www4.ocn.ne.jp/~nlc330b/ar/indexar.htm)

ちの良いハイキングコースという程度のアップダウンと、多少の蛇行がある雑木に囲まれた山道である。次はどんな観音様に出会えるのか、ワクワクしながら歩くのはなんとも楽しい。石の観音様は素朴で優しい。今でこそ道筋にいきなり別荘地が出現したりもするが、当時はうっそうとした山道。この子どものようなお顔の観音様に旅人は慰められたことだろう。

農業用水を三つの地域に分配した三分一湧水

　おいしい水の名産地山梨県。市販のミネラルウォーターの半数を生産している。県内には名水百選に選ばれた水源が三つあり、八ケ岳南麓湧水群もその一つ。三分一湧水はこれに属し、湧水量一日約八千五百トン、水温は年間を通じて約十度を保っている。

「三分一」の名はその昔、農業用水として使われていたこの水を巡って争いが続いたものを、信玄が三つの村に均等に配分してこれを治めたことから付いたと言われる。湧水口に三角形の石を設置することで水の流れが三分割され、三方の水路に流れてゆく。機能だけでなくオブジェとしても美しい。

　昨年十月には隣接して三分一湧水館もオープン。湧水をテーマにした展示棟と、農産物の販売及び加工体験コーナー、地元産の手打ちそばを提供する「そば処三分一」からなる施設だ。展示棟では八ケ岳南麓に点在する湧水群の成り立ちや観測データ、これにまつわる民話などが紹介され、水を三つに分けている三

角柱を四角柱にするとどうなるかの実験も出来るようになっている。

さて、水温十度という冷蔵庫内と同じくらい冷たい水は近隣の家々でも利用されている。各家の前に設置された小さな洗い場を細い水路が繋ぐ。ある家ではここにナシが冷やされていた。豊かな水に恵まれた町の生活のうるおいを感じた。

❶小淵沢で営業する駅弁の㈱丸政は創業大正七年。三代目社長のライオン名取政仁は生き残りが厳しい駅弁業界にあって、老舗の味を守りつつ、時代のニーズにあったオリジナリティーあふれる新作を発表し続ける。海外での催事でも駅弁を提供し、好評を博した

❷売れ筋ナンバー・ワンの「元気甲斐」はテレビ番組の企画から生まれたこだわりのグルメ弁当。食材、調理法、ネーミングやパッケージ・デザインなどその製作には各界の著名人が名を連ねる。今年開業百周年を迎える小淵沢駅を記念した企画弁当「鶏の釜めし」も好評発売中

豊かな環境を再認識しよう

長坂ライオンズクラブ（輿水順彦会長）の活動範囲は北巨摩郡長坂町、小淵沢町、高根町、白州町、大泉村、武川村の六市町村にわたる。各町村で年に二回、計十二回の献血アクティビティを行っている。また、地元高校にライオンズ文庫を設け、図書を寄贈する。今年度は結成四十周年を迎え、記念事業として更に中学校六校にも寄贈する。また、雄大な山々に囲まれ清涼な水の湧き出る、豊かな自然環境に恵まれた長坂を再認識してもらうために、写真業を営むメンバーが撮りためてきた風景写真を編集し、長坂の四十年の移り変わりを紹介するアルバムを制作・配布する予定だ。長坂町は今年十一月に近隣の七町村と合併して北杜（ほくと）市となる。新しいスタートを迎える前に、結成からこれまでの歩みを集大成し、大きな区切りを付けることになる。（柳）

■長坂ライオンズクラブから読者プレゼントがあります（64ページ）。

イラストマップ／小川和政

◎長坂町オオムラサキセンター

日本の国蝶オオムラサキ。エノキやクヌギ、コナラなどオオムラサキの生息環境に適した樹木が豊富な長坂町は、全国有数の生息地として知られ、夏には美しいオオムラサキと出合うことが出来る。オオムラサキ自然公園の中にあるオオムラサキセンターでは、自然環境を計る基準とも言えるオオムラサキの、保護と研究が行われている。また、さまざまな蝶や昆虫の生態の紹介や年間を通じていろいろなイベントが催され、環境保護活動に取り組んでいる(www.yatsu.gr.jp/ngs/oomurasaki/)。

祭のある風景

「秩父夜祭」埼玉県秩父市

三百四十年の歴史秘めた日本三大曳山祭り
賑わいの養蚕地の思い出鮮やかに刻んで

■文：篠崎淳之介／切画：風祭竜二

山国秩父では、祭りと言えば秩父神社の例大祭（秩父夜祭）を指す、という。

「秋蚕仕舞うて
麦蒔き終えて
秩父夜祭り
待つばかり」

地元に伝わる「秩父音頭」もこう歌って、祭りに寄せる地元の人々の思いを伝えている。秩父の地は古代、紀元前に、武蔵国より二百年も前に築かれ、地方豪族がクニノミヤツコ（国造）に任命された。その豪族が先祖を祀ったのが今の秩父神社の始まりだ、と言われる。何しろ古い。

やがて、社には星祀る信仰も併合されて、明治の「神仏判然令」後も、妙見大菩薩が合わせ祀られ、地域の崇拝を集めてきた。

近代史上で有名な秩父蜂起の時も、この地の人々が、明治藩閥政府の大義を問い、この神社の境内に集結した。

秩父地方は、昔から養蚕が盛んで、織物は「秩父絹」の名で知られていた。

秩父神社の例大祭は、江戸時代、霜月大祭と呼ばれ、旧暦の十一月一日から六日まで開催され、期間中は絹の大市が立った。

周辺の人々は、精根込めて織り上げた絹布を持って集い諸国からは商人が集まった。人々は、その代金で日用の品々を買い整え、祭りは引きも切らぬ人出で賑わった。

この地の十八世紀末ごろの年間取引額は、二万六千五百両の巨額に達した。今の東京、埼玉、神奈川、群馬地方の中では最大の市場であった。

秩父夜祭は、その繁栄を刻む華麗さに満ち満ちている。祭りが今のように整えられたのは十七世紀後半からと言われ、十九世紀初頭には屋台や笠鉾が豪華になったという。

祭りは、十二月二日、神馬奉納祭から始まり、屋台巡行や、屋台での曳踊りが行われるが、見どころは三日。

秩父中央ライオンズクラブ設置のクリーンボックス

朝九時、笠鉾と屋台が巡行を始める。笠鉾は二基。一本の釘も使っていない。屋根に神霊を迎える花笠や万灯等を飾り、高い柱を立てた江戸の名匠の傑作だ。

屋台は四基。これも重要有形民俗文化財の江戸期のもので、笠鉾と同じく釘を使っていない。

木の車の上に組み立てられた屋台は、周囲に勾欄を巡らし、屋根は唐破風の造りになっていて、各所に極彩色の彫刻が施されている。

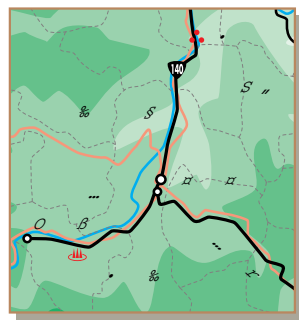
屋台は前が所作舞台で、後ろが囃し方、それに楽屋という造りになっている。何より目を見晴らされるのが、屋台すべてが回り舞台を備え、左右七メートルに、さし屋根を持った張り出し舞台を設ける仕組みになっていることだ。

正午には、この屋台で「義経千本桜」や「御所桜堀川夜討」などが上演され、地元の名優たちが喝采を浴びる。

祭りのクライマックスは夜。七時、神社からお花畑のお旅所に向かって神輿が渡御する。笠鉾と屋台は無数の提灯とぼんぼりに飾られて華麗この上ない行列を作る。

お旅所近く、団子坂の急坂にかかると、約十一トンの笠鉾や屋台を、法被姿の男衆が太綱で力強く引き上げる。

大太鼓と小太鼓、笛、スリ鉦の秩父囃子が急テンポで男衆を励ます。近くの公園では花火だ。祭りは一気に高まる。

初冬の秩父、底冷えする大地も祭りの興奮に火照るかのようだ。

●祭りメモ

毎年十二月二、三日。問い合わせ先：秩父観光協会（TEL〇四九四・二一・二二七七／秩父夜祭ハローダイヤル TEL〇三・五七七七・八六〇〇※十一月一日～十二月三日／夜祭ライブ配信www.chichibu.tv）

●アクセス

秩父鉄道・お花畑駅または西武鉄道・西武秩父駅下車。

●周辺クラブ

秩父市には一九六三年、東京丸の内ライオンズクラブのスポンサーで結成された秩父ライオンズクラブを始め、秩父中央（七八年結成）、秩父柞（九九年結成）の三クラブがある。このうち秩父中央ライオンズクラブは八〇年から毎年、二十万人の人出で賑わう秩父夜祭でクリーン・キャンペーンを展開している。祭り前日に特大のゴミ箱約百七十個を会員総出で組み立て、繁華街や駐車場に設置。祭りが終わった翌四日早朝にはこれらを回収し、秩父夜祭を裏から支えている。二十数年継続のこの事業は、市民や観光客からたいへん喜ばれ、行政や観光協会からも大きな評価を得ている。

神奈川県・箱根
台ケ岳の山裾を覆う仙石原のススキの原

■文：編集部

仙石原（写真：今井美千子／東京京橋ライオンズクラブ）

四季を通じて見所の多い箱根である。富士を望み、天下の険と呼ばれる山々がそびえ、温泉が湧き、美術館などの文化施設も多い。

中でも秋の美しさ。燃えるような紅葉。また、山の裾野を覆うススキの穂並み。両者の対照的な美しさを例えて言うなら、夜空を彩る打ち上げ花火。赤青黄色と次々と重なり合って花開く連発花火と、火の色のみを楽しむものの違いか。

箱根の北の入口、台ケ岳の山裾、仙石原高原のススキの原は神奈川県の景勝五十選にも選ばれた名所だ。落葉樹の紅葉より一足先の九月下旬から十月半ばころまでが見ごろとなる。一面のススキが約十七ヘクタールも続く。

仙石原はもともと森林だった。江戸時代に牧草などを取るための草原に開拓したらしい。草原を維持するために毎年山焼きが行われていたが、一時これが中断されると自然の摂理に従い雑木に覆われてしまった。一九八九年、春先の山焼きが再開されて、ススキの原は復活し、山焼きもまた箱根の春の風物詩となった。

「萩の花　尾花（＝ススキ）　葛花　撫子の花　女郎花　また藤袴　朝貌の花」

ご存じ、山上憶良が秋の野に咲く代表的な花を数え上げ、万葉集に詠んだ秋の七草である。日本人は古くからススキを愛で親しんできた。

スッと伸びるススキの葉、そして輝く穂は美しい。若い穂はそれ自体が白く発光するようであり、次第に穂が開いてくるころには穏やかな秋の陽の温かさを集めるような色になる。夕陽が射せば赤く燃え上がる。

しかし、私が三年前の十月に箱根を訪ねた日は雨だった。山は霧雨にけぶり、ロープウェーから見下ろす紅葉は濡れた枯れ葉だった。

仙石原の一面のススキはもちろん光っていなかった。あの吸水性の良さそうな穂は水を含んで重そうに頭を垂れ、山の斜面をゆるい凹凸を描きながら覆っている。巨大な獣の濡れた背のように見えた。風が吹いて重たげにゆっくりとススキの原を揺らすと、獣は深呼吸をし、ススキに覆われた地表には体温の温もりを想像させた。（柳）

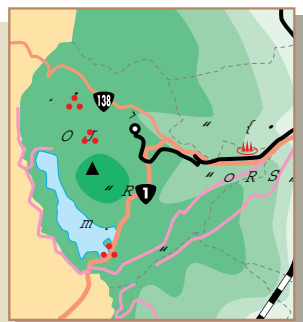
●観光一口メモ

見所満載の箱根を遊び尽くすなら、箱根登山鉄道、ケーブルカー、ロープウェー、観光船、登山バスなどが乗り放題になるフリーパスが便利。各種あるので、計画に合わせて検討を。施設割引がつくものもある。

●アクセス

小田原駅から仙石原・桃源台行き箱根登山バスで四十分、小塚山入口下車。マイカー利用なら御殿場ＩＣから国道一三八号線で箱根仙石原方面へ、約二十分。

●周辺クラブ

箱根町を活動範囲とするのは一九六一年結成の箱根ライオンズクラブ。特徴的な活動としては、地元観光施設の従業員を対象に「箱根を案内する会」を年一回開催している。

題字／高野　等（長野県・須坂）
（応募要領→57ペ）

●獅子吼（ししく）
①仏が説法するのを、獅子が吼えて百獣を恐れさせる威力にたとえていう語。②大いに熱弁をふるうこと。（広辞苑）

一つの世界、一つの心

岩崎　保（鹿児島県・川内第一）

世界では今、戦争やテロで多くの人命が失われている。人類が歴史に現れてから今日まで、振り返ってみると戦いに次ぐ戦いの歴史である。二十一世紀は戦争の歴史を平和の歴史に変える世紀として、国際紛争は話し合いで平和的に解決出来るようにしなければならない。

二〇〇一年九月十一日に米同時多発テロが発生すると、アメリカはテロ撲滅という大義のもとアフガニスタンを制圧した。その後のタリバン掃討作戦に伴う一般市民の被害や、イスラエルによるパレスチナ人への攻撃は世界のムスリム（イスラム教徒）の心に大きな傷跡を残し、将来、大きな抵抗勢力となって対決する時が来ると危惧される。

イラク戦争の発端は大量破壊兵器の廃棄要求に対するアメリカの不信感であった。一方、ブッシュ大統領は米同時多発テロで盛り上がったナショナリズムを利用し、軍事力行使を加速させた。〇三年三月二十日に爆撃を開始し、十二月十四日にフセイン元大統領の身柄を拘束してアメリカの描いた筋書き通りに進展しているかに見えた。が、アメリカ主導の統治はイラク人には異教徒の銃による支配として映り、反米勢力によるテロ攻撃は激しさを増し、市民への被害は拡大している。

湾岸戦争以後、戦争はメディアによってテレビショー化され、敵味方の映像がリアルタイムで世界中の人の目にさらされるようになり、世論が戦争の是非を判断出来るようになったことは有益である。今後は更にメディアが判断の材料を提供し、世界の世論を作っていくことが、戦争やテロ絶滅の有効な方策となる。情報は兵器を超える戦術として、銃弾による殺し合いの戦争をなくさなければならないのである。「人類が戦争に終止符を打たなければ、戦争が人類に終止符を打つ」とは、ケネディの言葉である。この戦争の輪廻を断ち切るために、戦争が出来ない仕組みを考えなければならない。

国際社会が世界平和維持システム作りに着

手して一世紀、国連が誕生して半世紀を超えた。加盟国は超大国のアメリカを始め、百九十余カ国によって構成されている。今日では大国も国連を無視したり脱退するような動きは影を潜め、拒否権の行使も少なくなり、話し合いによる理解と協調路線に方向を変えつつある。この流れの中で、アメリカ一国主義の後退も視野に入れた世界の安全と平和のシステムが構築される必要がある。

現在、北大西洋条約機構のほかに、日米安保条約などの集団安全保障体制が出来ている。EUは二十余カ国がより強力な連繋を実現させている。いろいろなグルーピングにすべての国が参加して意見を集約し、特定の国に特権を与えず、独走を許さないシステムを作り、戦争の歴史を断ち切るシステムを構築した。EUの例のように、世界の平和と平等の実現を目指して具体的な方策を模索し、意思を示して行動することが国連の改革と活性化につながるはずである。

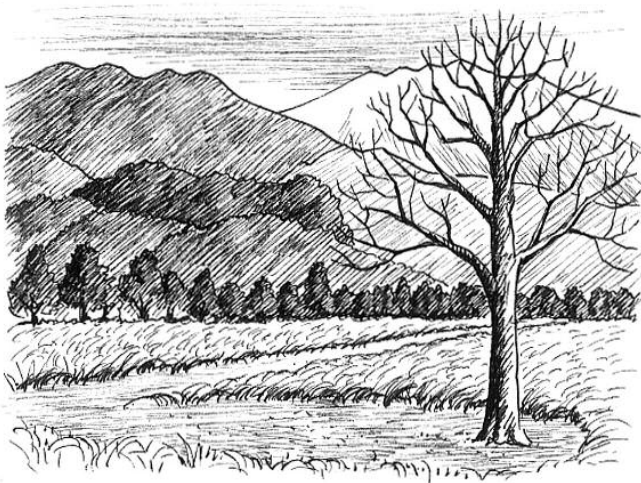
世界国家は夢かもしれないが、理想を掲げて動く中で国境線は薄まってくるのではないだろうか。我々ライオンズも国家や国連の枠を超えて世界平和の先導役として、人のつながりを作って信頼を築き、国境なき世界へと愛と友情の輪を広げていきたい。（無職・71歳）

新しい時代に向けた、クラブの体力作り

渋谷 光博（埼玉県・狭山）

『ライオン誌』二〇〇三年五月号の「編集室」に掲載された、ライオン誌日本語版委員の林榮一による「これでいいのかライオンズ」の記事を拝読して感銘を受けました。林は、日本ライオンズの会員数が一九九三年四月をピークに陰りを見せ始め、このところ急激に落ち込んでいることを憂慮していました。私も今のライオンズにとって最も大切なことは、林の言われる通りクラブの体力をつけることだと思います。それには会員相互の会話と理解、楽しいライオンズ・ライフを送るために一人ひとりが草の根的な活動をしていく以外はないと思っています。

昨年度は我がクラブが誕生してちょうど三十年を迎えました。この記念すべき節目の年にクラブ会長を務めるにあたり、私はメンバーの乖離を防ぐ意味でも、目的・目標を明確に掲げて一年間の活動を行うことにしました。掲げた目標はもちろん「クラブの体力づくり」。未来への飛躍につなげたいと決意しました。

どこのクラブでも、年初はクラブ・スローガンを定めて会員にその趣旨を説明してスタートします。ところが過去の経験からこの「スローガン」がその達成のための方針とうまくリンクしていなかったり、最終的な目標・目的が設定されていないケースが多かったように思います。そこで、目標・目的を明確にして、最終的になりたい姿をメンバー全員で共有することが大切であると考えました。我がクラブでは、各メンバーが目標・目的に向けて今何をするべきかを考え実行しよ

イラスト／小川和政

うと努力してくれています。目標・目的を明確にするには、年間の活動計画表を提示してメンバーのモチベーションを高め、結果が出せる環境を作ることが重要です。

クラブの体力とは、メンバー相互の理解と信頼関係の強さ、楽しい例会による出席率の高さ、クラブの活動に参画出来る喜び、社会奉仕に対する情熱の強さ、会員数の増加などその定義は多岐にわたります。我がクラブの体力を高めるため、皆でつくる例会運営、会員増強の特別委員会の発足、アクティビティと身の丈にあった周年行事の三点に取り組みました。特に例会運営では「感動と感謝」をキーワードとし、「エモーショナルタイム」を設けました。

エモーショナルタイムは、身体の健康、心の健康、社会的健康（事業の順調な推移）の三つの健康をテーマに、委員会ごとに企画運営しました。我がクラブの平均年齢は六十一～六十二歳。この世代の最大の関心事は健康で、三つの健康がすべて満たされて真の健康と言えると思います。各委員会はテーマに則して、多様な企画を立て、実行してくれました。ここにいくつかの例を紹介します。

☒身体の健康のための企画
・インストラクターを招いての健康体操
・医師による予防医学と健康増進の話

☒心の健康のための企画
・会員とその仲間による楽器演奏会
・ワインテイスティング、日本酒の聞き酒会

☒社会的健康のための企画
・私が推薦する狭山いちばんの美人女将の集客力
・本田技研工業狭山工場の見学会

エモーショナルタイムは、多くの人たちに感動を与え、「真の健康」を与えました。「感動」は人の心にシワを作らず、「信頼と感謝」の気持ちは美しい友情を育て、「身の丈にあった周年事業」はメンバーの結束を高めました。

そしてその結果として、昨年度の目標であった六人の会員増強、平均例会出席率九五パーセント達成、三十周年記念事業として行った吹奏楽祭の成功など、数々の足跡を残すことが出来ました。これらのことから、クラブの体力は確実に増強され、新たなる未来に向けて着実に第一歩を踏み出すことが出来たと確信しました。

（前会長／電気機械器具製造業・63歳）

ケニアのスラムで考えたこと

星島　淑子（岡山ももたろう）

たいへん光栄なことに、三回目の国際交流基金を頂くことが出来、「日本伝統音楽国際交流団」の団長として星島真裕子を始めとする四人の演奏家と共に十一人でケニアへと旅立ちました。出発に先立って、ケニアのマトマイニ孤児院への寄付を募るチャリティー・コンサートを開催したところ、当クラブのメンバーに多数協力頂き、とても感謝しております。

現地での演奏会は、浅見大使公邸で行われました。十五カ国の大使がお見えになられていましたが、皆さんにたいへん喜ばれ、その後の夕食会にも招かれました。

今回は四度目のケニア訪問で、初めてナザレというスラムへ入りました。日本人が訪れるのは初めてなのだそうです。案内してくれたのは、サミーというスラム出身の青年です。彼は三年前に訪問した際にも私たちの世話をしてくれましたが、たくましく成長しているのを見て、マトマイニ孤児院の菊本さんがしっかりと彼らを育ててくれているんだと思い、嬉しくなりました。サミーはこのスラムで青年団を組織し、スラムのために活動しているそうです。

ナザレには三十万人が住んでいます。道はなく、雨で出来た溝の回りを気を付けて歩くしかありません。すさまじい悪臭に悩まされながら「これが人間の住むところか」と次第に気が重くなってきました。でもサミーは胸を張って自分たちが育てたという菜園へ案内してくれました。輝く瞳で話すサミーを見ていると、「がんばってほしい」と祈らずにはいられませんでした。

「ここからはビデオはやめて」とサミーが言った先は、スラムの中でもディープなところ。密造酒を作っている人がいました。酒臭い人たちに囲まれ、泥のような匂いの酒を勧められた時は、どうしようかと逃げ道を探しましたが、サミーはびくともせず、彼らも「サミー、サミー」と肩をたたいています。その様子を見ていると、サミーは彼らに愛されていると分かって、嬉しくなりました。丘にあるスラムなので、上り下りを繰り返したのと、緊張していたこともあって、すっかり疲れてしまいました。

菊本さんに心が重かったと話すと「スラムへ入れたこと自体が凄いことなのよ」と言われました。こんなスラムがたくさんある。ここの人たち全員がきちんとした生活が出来るまでにはあと何十年かかるのだろう。この国の政府はいったいどうするつもりなのか。怒りを覚えずにはいられませんでした。そして、裕福な国に住む私たちは何をすべきか、たくさんの課題を抱えた旅でした。

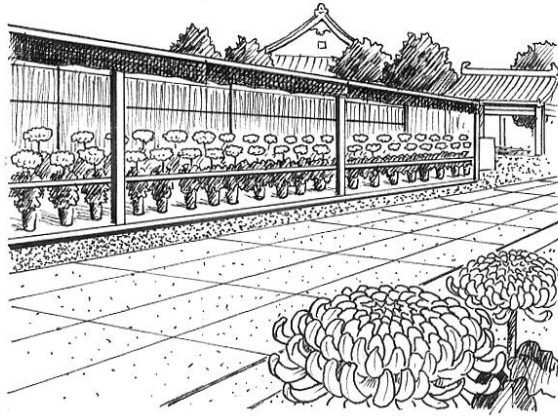
（飲食業）

もう一つのボランティア

齊藤　祥治（山梨県・竜王）

竜王ライオンズクラブは今年五月に二十周年式典を行い、「成人クラブ」の仲間入りを果たしました。ほっとする間もなく、初めての地区役員の役が回ってきて、地区腎・アイバンク委員長を務めることとなりました。お受けした以上は全力を尽くして、四献運動のうち二つに取り組むつもりでいます。

一人でも多くの献眼者を募るには、啓発活動に精進するに尽きると考えます。私はライオンズを知らない人から「ライオンズとはどんな団体ですか」と聞かれることがありますが、その度に「ボランティア活動と仲間作りのためのクラブ」と答えています。ライオン

ズが何か特別な団体だと誤解される面もあるようですが、会員は極力その誤解を取り除く努力を怠ってはならないと考えます。その努力が新入会員の獲得につながると信じます。

私はライオンズ以外に、もう一つボランティア活動をしています。市の社会福祉協議会に属する結婚相談センターの結婚相談員という役目です。結婚相談センターには、現在、県内はもちろんのこと関東近県からもかなりの申し込みがあり、男女合わせて約千二百人にも及びます。会長は十七年目のベテランで、各地区からの役員十七人と共に汗を流しています。写真付きの申し込みカードを提出してもらい、全員で検討会を開いたり、相手の紹介から見合いに立ち会ったりと、たいへん難しい役目です。申込者の中には、公表しないでほしいという場合もあるので、その場合は相談員の「手持ち」となりますので、その数を含めますとおそらく千五百人ほどになるでしょう。それだけの数でありながら、実際の組み合わせとなりますとなかなか難しいもの。人の一生の問題ですから、結婚が決まるまでの努力は大変なものです。

私はまだ駆け出しですが、結婚相談センターでは十七年間で五百三十組のカップルを誕生させています。たまに地元紙の記事になりますが、昨年夏にはテレビでも取り上げられました。近ごろ問題になっている少子化も、煎じ詰めれば、若者の結婚離れに起因する訳ですから、極端に言えば国家の問題でもあります。

ライオンズクラブの組織に仲人の会でも作って協力し合い、少子化問題の一助たらんと考えるのは無理なお願いでしょうか。

（不動産貸付業・64歳）

中級編

ライオンズ・スクール

クラブ運営の基礎知識

第5章　LCIF

■高田順一（前地区ガバナー）

我々の財団LCIF

ライオンズクラブ国際財団（LCIF）はこれまでに、視力ファースト、人道的奉仕活動、災害救援、職業訓練など、三億三千五百万ドルに上る援助を行ってきた。LCIFはライオンズを世界的に特別な存在としている強力な要素であり、国際協会でたいへん重要な位置を占めている。そのため、会員がLCIFを正確に理解し活用を図るために毎年LCIFセミナーが開催され、テキストやしおり、ビデオやCD-ROMなど多くの資料が提供されている。

しかし、会員からLCIFに対する質問や批判を受けることが頻繁にある。その多くはLCIFが十分に理解されていないことが原因だ。これだけ関係者が情報提供をしていても、LCIFが多くの会員に理解されないのはなぜなのだろう。

LCIFはそれを専門に扱う会員の領域であって、門外漢は遠巻きにして近寄れない雰囲気があるのかもしれない。しかし、LCIFが正しく理解されないということは、クラブは国際的な組織であるライオンズクラブの機能の一部しか活用せず、広域的、国際的なアクティビティの機会損失にもつながる。

また貴重な献金をしてLCIFの一員になっていながら、その実態を知らないのはもったいない。多くの情報提供があるにもかかわらず、それを理解せずにLCIFの批判をすることは会員としてお粗末であり、避けてほしい。

この章ではクラブ役員として、正確に理解しておいてほしいLCIFに関する情報を「わかりやすいLCIF」や国際協会主催の「LCIFセミナー」の資料に基づいてまとめてみた。また二〇〇四年二月に初めて開催された、LCIF主催のスタディ・ツアー（インド西部地震の災害復興視察）に参加した感想を掲載し、海外で活用されているLCIF交付金の実態をお伝えしたい。

LCIFの機構と運用

LCIF理事長は、前国際会長が務める。LCIF理事会（執行委員会九人、財務委員会四人）は国際理事会構成員及び二人のアポインティーから成る。そのほか、専門家を交えた視力ファースト諮問委員会や、ライオンズ・クエスト諮問委員会が設置されている。LCIFは国際本部とは別組織で、四十人の職員が在職している。

運営経費はLCIF理事会規則により、すべて投資から得られた収入で支払われなければならない。献金はこれらの経費には使われない。LCIFの運営費は総収入の九％以下で、世界に数ある慈善機関の中でも最優秀の評価を得ている。

LCIFの歴史と実態

LCIFは、世界中のライオンズクラブの活動を支援するため、一九六八年六月十三日に設立された（当初はライオンズ国際財団＝LIFと称していた）。財団はアメリカ国税庁（IRS）条例第五〇一C（3）項で定められる非営利的並びに所得税免除の公共法人組織である。

LCIFの使命は、人道主義的奉仕、大災害援助、身体障害者援助の各種事業を通して地域社会及び世界社会奉仕に努める全世界のライオンズクラブを援助することである。財団はアメリカで認可されているので、同国の所得税法に従っている。

し、日本国内に日本版ＬＣＩＦを設立し、日本国内のライオンズクラブの献金を日本の意思で分配する仕組みが出来ないかという質問を受けることがある。が、ＬＣＩＦは現在極めて健全な財務管理と低い経費で運営されており、慈善団体の評価を行うチャリティー・ナビゲーターから最高の四つ星の評価を受けていることなど考慮すると、組織として屋上屋を重ね、運営費が増えるなどのデメリットがあり、得策ではないと思われる。

日本からの献金を日本における所得税免除の対象に出来ないかという質問もあるが、そのためには日本におけるライオンズクラブを法人化することが前提になり、現状の任意団体の状態では出来ない。

LCIF献金

ＬＣＩＦの構成員は国際理事会のメンバーと、献金をした献金会員である。ＬＣＩＦ献金の主体は、世界中のライオンズクラブ及び個々の会員である。このほかに、会社や財団法人、あるいはライオンズ組織と関係していない個人も、ＬＣＩＦに寄付をしている。ＬＣＩＦは、ライオンズが納める会費のいかなる部分も受け取らない。

LCIF献金の種類

1. 献金会員＝金額は二十ドル、五十ドル、百ドルの三種類
　献金会員には、その年度のラペル・ピンが送られる
2. メルビン・ジョーンズ・フェロー（ＭＪＦ）＝千ドルを一括、または分割で献金した会員に贈られる。
　二回目からＰＭＪＦ（プログレッシブＭＪＦ＝累進ＭＪＦ）と呼んでいる。アワードは初回には盾と初回ピン、二回目以降は各レベルに従ったラペル・ピンが贈られる
　分割して献金する会員はＴＭＪＦ（Toward MJF＝トワードＭＪＦ）と呼ばれる。百ドル以上の献金で五年以内ということになっているが、これを過ぎても無効ではない。この制度の存在が意外に知られていない。ぜひ活用してほしい
3. その他＝百ドル以上の献金で芳名録への記帳。また、クラブ盾（千ドル以上）、企業盾（千ドル以上）などがある
4. 用途指定献金
　ＬＣＩＦは原則として用途無指定の献金であるが、特定の事業に対しては指定口座が設けられ、その口座へ献金することが出来る。最近ではインド西部地震やアメリカ同時多発テロなどの被災者救援のために設けられた。献金に当たっては、口座の有無をＬＣＩＦに確認すること

献金手続き（送金方法）

1. 従来の五連式の送金用紙を使って送金する＝一月・三月に送金した場合、手続きが遅れ三カ月程度かかる
2. クレジットカードを使用＝手続きは早く、二～三日で終了。クレジットカード会社の為替レートが適用される
3. 米ドルを送金する

LCIFへの貢献により国際大会で特別表彰を受けた334-A地区

LCIF交付金

ＬＣＩＦはライオンズの活動を通して世界中の不可欠なニーズを満たすために必要な資金を提供する。援助金交付には次のような七種類のプログラムがある。

A. 一般援助交付金＝七万五千ドルを上限として人道主義的ニーズに応じて交付される。学校や病院、老人養護施設の建設、災害復旧など、地域社会のニーズを満たす事業に交付される（職業技術訓練は適用外になった）。事業は、クラブや地区では事業費を負担しきれない規模のものであり、地区内の数クラブからの支援があるものでなければならない。

交付が決定される条件として、
1. 人道主義的奉仕は狭く解釈される。あった方が良い程度では却下される。実際に役立つことが必要である
2. 事業の成果が永続的であること。一～二カ月で終わる事業やイベントは対象外
3. クラブの十分な関与が必要。クラブの関係者が現場に足を運ぶことが求められる

交付金申請の条件として、
1. 二つ以上のクラブ、または地区

が関与している（単一クラブでは申請不可）

2．事業予算の五〇パーセントまで申請可（発展途上国は七五パーセントまで）。上限は七万五千ドル

3．地区には常時二件の申請枠があるが、事前に交付を受けた事業が完了しなければ枠は空かない

4．LCIF理事会の六十日前が申請の締切日。申請は地区キャビネット会議の承認を要するので、早めに準備すること

5．終了した事業は申請不可

B．国際援助交付金＝二カ国以上のライオンズクラブが共同で行っており、医療活動、保健サービスの向上、食糧自給、障害者組織、給水事業などの支援を必要としている途上国を対象とした事業に対して交付される。

1．自分のクラブと途上国との共同の事業である

2．クラブ、地区のいずれも年間一回だけ申請出来る

3．予算の五〇パーセントまで申請出来る。一万ドル以内の申請は簡易審査のため、随時申請可。一万ドル以上の申請は理事会の六十日前が締切日

4．学校の校舎建設は申請不可（一般援助交付金の対象）。ただし校舎の改築、備品は申請可

C．緊急援助金＝天災による被害に対し二十四時間以内に一万ドルを上限にして承認される。食べ物、衣類、医薬品、毛布など天災発生直後のニーズを満たすもので、地区ガバナーがこの援助金を申請出来る。災害に対するお見舞金の性格、復旧のための資金が必要な場合は一般援助交付金として申請する。

D．四大交付金＝一般援助交付金よりもっと焦点を絞ったプログラム。ライオンズクラブが重点を置く視力保護、障害者援助、健康促進、青少年奉仕の四つの分野においてLCIF理事会が見極めた優先事業に対して交付される。二十万ドルを上限として、事業費の七五パーセントまでを交付する。

1．視力保護

a．低視力事業

b．幼児の光学視力検査

2．障害者援助

a．ハビタット・フォー・ヒューマニティーと障害者住居建設のための三カ年計画は終了。今後の途上国、東欧、旧ソ連からの申請のために百万ドル、先進国からの申請のため七十万ドルの枠をそれぞれ設定

b．知的障害者の運動選手に対する眼科検診のため、スペシャルオリンピックスと三年計画のパートナーシップを結び、オープニング・アイズ・プログラムを実施。二〇〇五年に長野で開催されるスペシャルオリンピックス冬季世界大会でも実施される

3．健康促進

a．糖尿病の予防と治療

4．青少年奉仕

a．ライオンズ－クエスト・プログラム。単独地区申請の場合の上限は二万五千ドル、二地区以上の共同申請の場合の上限は十万ドル。現在、日本では330－B地区とC地区の共同申請に十万ドルが交付され、普及活動が展開されている

ライオンズ－クエスト・プログラムによる授業風景

E．視力ファースト＝一九九〇年以来、LCIF最大のプログラムとして実施されている。主に、予防可能な失明の九〇パーセントを占める発展途上国で、失明防止のための事業を展開している。

F．大災害援助金＝阪神・淡路大震災のような大災害の際に適用。百万ドルを上限として、長期的な再建事業への支援として交付される。インド西部地震の際は五十万ドルが交付されている。

G．用途指定援助金＝特定の活動や事業を指定してLCIFに拠出された資金を扱う。インド西部地震では日本のライオンズクラブが百万ドルを超す指定献金を行い、これに他国からの約五十万ドルを加え、百五十万ドル余がインド西部地震の復興事業のため交付された。

日本ライオンズからの交付金申請で理事会の議題となった申請は、過去八年間、すべて承認されている。が、交付金申請の打診があったが、適当でないと判断された事例はある

ようだ。ＬＣＩＦによると、それらは人道主義的奉仕か？　事業の成果が永続的か？　クラブの関与が十分か？　などが問題となったという。

ＬＣＩＦスタディ・ツアー

ＬＣＩＦが、二〇〇四年二月七日から十四日に実施した、インド西部地震の災害救援・復興事業の現地視察に参加した。日本からは十八人の会員が参加された。

インド西部地震は二〇〇一年一月二十六日朝に発生。グジャラート州を中心とするインド西部各地に甚大な被害がもたらされた。ＬＣＩＦでは即座に三万ドルの緊急援助金を、その後にも大災害援助金として五十万ドルを交付した。またインド西部地震の指定献金口座を開設し、世界のライオンズに支援を求めた。日本からの献金百三万ドルを含めた百五十三万ドルが指定献金口座に集まり、ＬＣＩＦから災害復興のための資金として交付された。

インドのライオンズは323複合地区グジャラート地震救援委員会を設置し、救援・復興計画を策定した。委員会はＬＣＩＦ交付金二百二十八万ドルに地元政府などからの八十四万ドルを加え、総額三百十二万ドルを復興資金とした。委員会はカッチ地方などにライオンズ・コロニーとして七百四十五戸の住宅、カッチの中心地ブジに総合病院、グジャラート州各地に二十の学校を建設した。今回のツアーの目的は、これら復興された施設を訪問し、ＬＣＩＦ交付金の有効利用を確認することにあった。

私たちは予想以上に悪い道路事情による日程遅延と強烈な揺れに悩まされながらも、総合病院建設現場やライオンズ・コロニー、二カ所の小学校などを視察した。震災以来三年が経過し、完成予定時期からは遅れながらも工事は確実に進められており、小学校で学ぶ子どもたちの明るい笑顔が印象的であった。しかし、その傍らには集合住宅の完成を待ちわびる被災者の厳しい暮らしの現実があった。「百聞は一見にしかず」のことわざ通り、復興現場を訪問したことで、私たちのＬＣＩＦへの献金が目に見える形で有効利用されていることを肌で感じ、今回の視察目的を果たすことが出来た。

そのほかにも震災孤児による歓迎昼食会、ブジ・ライオンズクラブ会館での日印交歓会、ラージコートの寺院での歓迎夕食会などがあった。復興委員会の皆さんは視察の間、我々に同行し案内してくれた。そして幾度も日本ライオンズクラブに深く感謝していることの発言があった。

ＬＣＩＦに占める日本の役割が大きすぎるのではとの批判が聞かれるが、災害復興現場では日本が果たしている大きな役割に対し、最大限の賛辞と感謝がなされていることをお伝えしたい。

また、訪問したブジ・ライオンズクラブの果たしている社会的使命の大きさも見過ごせない。

ブジのライオンズ会館は、二階にクラブ事務局、例会用ホールがあり、一階に血液銀行の採血室、感染症の検査設備、リハビリ室、酸素供給設備、義手、義足製作室などを備えていて、小さな病院のようである。日本の場合、献血は赤十字血液センターの補助的な役割を果たし側面から援助している。が、ブジの場合、献血事業を行うということは、自分たちが採血業務や検査業務をし、その能力を完備することを意味する。

発展途上国の場合、社会インフラが未整備なので、ライオンズクラブが事業遂行のため、自己完結能力を持たざるを得ない現実と、それを果たしているブジ・ライオンズクラブの高い使命感に驚いた。この社会的に高い使命感と評価が、インドにおけるライオンズクラブの急成長の理由の一つではないかと思った。

来年はカンボジアへのスタディ・ツアーが計画されている。ぜひ参加されることを勧めたい。

LCIFスタディ・ツアーに参加し、インド西部地震に対するLCIF交付事業を視察した日本各地の会員たち。右端が筆者

高田順一（富山昭和）

一九四九年生まれ。八四年富山昭和ライオンズクラブチャーター・メンバー。九〇年度クラブ会長。九一・九七年度334-D地区YE委員長。九九年度リジョン・チェアパーソン。〇三年度334-D地区ガバナー。MJF。55歳。

俳壇

■選者　森　澄雄

【特選】

裸婦像は光太郎作湖澄めり　（兵庫県・西脇）高瀬　博子

（評）湖は十和田湖、高村光太郎作の「裸婦像」は「湖畔の乙女像」と題した一対の裸像で、昭和二十七年、十和田湖が国立公園になった二十五周年を記念して十和田湖町奥瀬の湖辺に立てられた。明秋、湖水も澄んでいる。

秋櫻四国三郎光りをり　（香川県・長尾）鶴居　健

（評）四国三郎は吉野川。利根川の坂東太郎、筑後川の筑紫次郎に対して、四国三郎という呼称がある。四国山地の中央瓶（かめ）ケ森あたりに発し、高知県を東流または北流し、徳島県に入り、大歩危（おおぼけ）・小歩危（こぼけ）の横谷をつくり、三好郡池田町から東流して徳島市で紀伊水道に注ぐ。四国で最も大きな川で延長一九四キロメートル、一次支流六十四をはじめ、数多くの支流を合流する。秋桜が咲き、四国三郎が光っている。

（応募要領→57ページ）

【入選】▼

山の湯へつづら折る道秋日和　（青森県・五戸）吉田　晶二

物思ひ耽るベンチに虫の秋　（新潟万代）相田　捷三

石畳涼し打水紀三井寺　（千葉県・船橋シニア）小嶋　廣次

阿夫利嶺の水を讃ふる新豆腐　（神奈川県・伊勢原）相原　文子

蹲踞の水の音色も秋意かな　（愛知県・南知多）内田二三子

落鮎を焼く火をおこす川瀬かな　（愛知県・名古屋イースト）石川　幸二

静まりし真昼の園の花芙蓉　（大阪東部）植田　尚江

狛犬をとりまき芙蓉磴の上　（大阪夕陽丘）角野　慶子

吹く風に潮の香のあり秋涼し　（大阪夕陽丘）中村　豊彦

母と子の助け合ひつつ墓洗ふ　（大阪府・堺浜寺）平井喜世子

寝そびれて夜更けの露天湯天の川　（大阪府・堺浜寺）宮部志都代

新涼を誘ひし雨や文机　（和歌山県・伊都高野山）慈幸　三沙

種採や何にかぶれしものならむ　（和歌山県・南部）宮本　五子

大原女の襷きりりと今朝の秋　（京都洛陽）澤村　越石

磔像に夕日映えつつ蜻蛉群れ　（長崎北）平山　兼則

歌壇

■選者　春日真木子

【特選】

清らかに深山の水は滴りぬ両掌にほそき時間を掬う
（石川県・羽咋）竹津　弘子

（評）「深山」は、やまの美称と、奥ふかい山との意味があるが、ここでは後者であろう。山陰に水が滴っている。両のてのひらにその清澄な水を掬うのであるが、表現は「ほそき時間を掬う」とある。「水」そのものではなく、「時間」へと転換している。天から降る雪や雨が、山の地層ふかく滲んでしたたり落ちてくる、こうした過程が作者の思いを深めたに違いない。「ほそき時間を掬う」で、詩的なひろがりとなった一首である。
今号は、野村、永山、松本氏の作品にも注目した。

（応募要領→57ページ）

【入選】▼

金屏風の流れる如き仮名文字に見惚れて偲ぶ平安の代を
（福島県・郡山）古川　和夫

海原はわが庭なりと老漁夫の舳先に白きねじり鉢巻
（千葉県・房総勝浦）君塚　一雄

店先に売らるる子犬ら身を寄せてねむれる檻に秋の陽強し
（千葉県・館山中央）荻野　貴子

純白のむくげ凛然と咲き誇る一日花なれど手折りて活けん
（兵庫県・神戸シニア）多田　博子

七夕にばあちゃんが欲しいと祈る孫逝きて二夏過ぎたる今に
（兵庫県・山崎）竹田　長司

工場街の上にそびゆる煙突は空の標識赤と白に塗る
（徳島県・鴨島）乾　　忠義

金色の背をゆらして瀬に遊ぶ鮎の匂いの充つる安芸川
（高知県・土佐香南）野村土佐夫

遠いほたるのまたたきの様にきれぎれに汽笛が夜の海渡りゆく
（岡山県・倉敷ローズ）永山　延子

きょうもまた身の置き所なき熱帯夜迷い蚊ブーンと耳元を掠む
（山口県・宇部ハーモニー）矢原　聖子

街路樹にひねもす卵を抱きいる鳥の眼の深きくれない
（大分県・中津沖代）松本　達雄

柳壇

■選者　大木俊秀

【特選】

鳩尾の懺悔の石がまた動く　（青森県・八戸中央）大久保健峰

（評）鳩尾―みぞおち、みずおち。胸の中央部で、胸骨に接するくぼみの部分ですね。柔道や空手などで急所の一つとされている大事なところ。人間はその中心部にたえず懺悔の石を持つとみる作者。真摯な生きざまをうかがわせる秀吟。

水面下のシナリオ浮上する誤算　（宮崎橋）井上　忠一

（評）忠一さんは今回、「水」で三句を寄せられた。その中の一句。「回春の夢を浮かべている水位」と「方円の水には遠くフラメンコ」も、内容の充実した作品であった。人目に触れてはならぬ極秘の台本が、どうしたことかポッカリと。思い当たること数多。

（応募要領→57ページ）

【入選】▼

ラブラブと妻に言われてうろたえる　（北海道・釧路まりも）岸本　照之

勇退という散り際のさわやかさ　（青森県・五所川原）坂本　憲昭

年金にすがる皺だらけの余白　（青森県・弘前中央）高橋　岳水

暑くとも秋はきちんとスタンバイ　（岩手県・水沢中央）千葉　章男

さあ秋だサンマ松茸いも煮会　（岩手県・水沢中央）平澤　真樹

送迎も親の仕事の内となる　（岩手県・水沢中央）佐藤加代子

役に立つ自信をつけてボランティア　（新潟県・見附）宇之津滋朗

少子化や祖父祖母四人孫一人　（千葉県・房総勝浦）君塚　一雄

とぼけてもこのハンカチは女もの　（京都鴨川）栩谷　四朗

コウモリが風で逆立ち骨となる　（鳥取県・倉吉打吹）谷田　朋子

台風の目はおだやかで澄んでいる　（鳥取県・倉吉打吹）谷口　潜風

あといくつ生きていられる水の泡　（島根県・松江湖城）長谷川　孝

欲望が紙幣の罠に嵌められる　（宮崎橋）甲斐　忠視

蒸発をせぬよう妻に飼育され　（長崎県・諫早）大﨑　博正

磨き抜く鍋に女の自負がある　（長崎県・佐世保西）神谷　治雄

伝言板

■モンゴルのライオンズクラブから

「トピックス」（30ページ）の330複合地区の記事で紹介したモンゴルのクラブとの姉妹提携を希望しています。モンゴルには現在六つのクラブがあり、今期中に更に二クラブ結成される見込みです。興味のあるクラブは、330複合地区モンゴル支援委員会までお問い合わせください。

TEL：〇三‐三二七六‐五四〇〇
FAX：〇三‐三二七六‐五四三三
Eメール：lions330@poem.ocn.ne.jp

■ヨルダンのレオクラブから

ヨルダンのリバー・ヨルダン・レオクラブの幹事、Ms. Janset-Gupse Daghestaniが日本の社会人のレオクラブとの交流を求めています。それぞれの経験を紹介・共有し、互いに学び合い成長したいと考えています。まずEメール等で意見交換をしたいとのこと。ライオン野口正二郎（東京関東ライオンズクラブ）あてに本人とクラブの説明や目的を記したメールが届いており、興味のあるレオクラブにはこれを転送出来ます。ライオン野口までEメール（kyowa@kyowa-kaigai.jp）でご連絡ください。

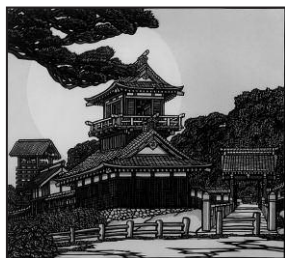
■ライオン外処旭の個展開催

「ライオンズ・ギャラリー」（62ページ）に登場したライオン外処旭（群馬県・高崎リバティ・ライオンズクラブ）の個展が、十二月十四日から二十日まで、東京・池袋の三越デパート四階アートギャラリーで開催されます。「――上州の山河を描く――一水会会員　外処旭個展」では、油絵大小合わせて五十余点が展示されます。お問い合わせはライオン外処までお願いします。

TEL＆FAX：〇二七‐三六四‐三七八一

■風祭竜二氏の特別展開催

「祭りのある風景」（40ページ）の切画で好評を博している風祭竜二氏の特別展「風祭竜二　切画の世界展」が、十月二日から十一月二十八日まで、茨城県・猿島のさしま郷土館ミューズで開催されています。「浅草寺シリーズ」「民話めぐり旅シリーズ」「切画仏シリーズ」などの代表作のほか、新作「台場シリーズ」を含む約百点の作品が展示されます。詳細はさしま郷土館ミューズ資料係までお問い合わせください。

TEL：〇二八〇‐八八‐八七〇〇
FAX：〇二九七‐四四‐〇〇五五
Eメール：muse@town.sashima.ibaraki.jp
猿島町ホームページ：www.town.sashima.ibaraki.jp

訂正とお詫び

本誌十月号「次号予告」（64ページ）でローアーまるごと337複合地区とあるのは330複合地区の誤りでした。お詫びして訂正致します。

クラブ会員刊行物

●内部告発者

B6判 本文252ページ
1,400円

著者／滝沢隆一郎（東京五反田ライオンズクラブ）発行／ダイヤモンド社（TEL〇三‐五七七八‐七二四〇）

＊第一回ダイヤモンド経済小説大賞受賞作。不正融資を暴く内部告発で揺らぐ中堅損保の渋谷火災。内部告発者として告訴された前副社長は、若手弁護士と共に会社との闘いに挑んだ！　選考委員が絶賛を送った、経済小説の新境地を開く大型新人のデビュー作。

ライオン誌事務所来訪者芳名録

8/30　東京城北　渡辺　三男
9/28　千葉県松戸ユーカリ　福澤　良夫
9/28　千葉県浦和中央　杉山　民生
9/29　オーストラリア・シドニー　落合　迪夫

読者から

▼本誌へのご意見・ご感想をお寄せください。　編集部

我が町のラクガキも消したい

●がんじがらめに釣り上げられるようにライオンズに入会して早二年。あまり読まなかった『ライオン誌』を今では心待ちにするようになりました。九月号「インタビュー／岡山県・倉敷ライオンズクラブの落書き消し隊」はたいへん興味深く拝見しました。我が町でもラクガキの問題を抱えているからです。これからもご健勝と記事の更なる充実を祈念します。

福岡くしだ●瀬田和正

ライオンズ・スクールの生徒です

●「ライオンズ・スクール中級編／クラブ運営の基礎知識」も九月号で第三章、後藤隆一元地区ガバナーにバトンタッチされました。その中の「役職を受けるのもアクティビティ」という言葉は、クラブ会長始め三役を元気づけてくれました。私も今期、会員委員長を引き受けましたので、会員増強にまい進していく所存です。同スクールの記事は一月号の初級編から切り取ってファイルしています。出来ればIT講座と裏面が重ならないようご配慮頂ければ幸いです。

岡山県・西大寺●小林裕

（編）ご活用頂き嬉しい限りです。「ライオンズ・スクール」「IT講座」ともライオンズクラブ公式ウェブサイトの『ライオン誌』のページでもご覧頂けます（www.lionsclubs.org/JA/content/news_mag_japanese.html）。どうぞご利用ください。

企画熟成中

●『ライオン誌』でよく例会の活性化について記事となるが、本年度我がクラブでは第二例会に三十分間の「ハッピートーク・タイム」を設け、各委員会がお金をかけずに頭を使って知恵を競い合うこととなった。私の所属委員会の担当は来年二月。じっくりゆっくり企画を練っている。そして最高の内容にしたい。

長野県・飯田赤石●犬飼清

ライオン誌投稿要領

カラー

■「MY BEST SHOT」60〜61ﾍﾟｰ
●応募資格：会員（ライオン、ライオネス、レオ）及びその家族でアマチュア。
●応募作品（題材は自由）サービス判以上四ツ切までのプリント及び35ﾐﾘ以上のスライド。一人5点まで。
●プリントは写真の裏に紙を貼り、スライドには必ずマウントをつけ、氏名、クラブ名、年齢、題名、撮影場所、撮影年月日、住所、電話番号を明記。返却希望の場合は、住所、氏名を記入した返信用封筒に切手を貼り同封。締切：毎月15日。

■「ライオンズ・ギャラリー」62ﾍﾟｰ
●会員及びその家族。プロ、アマ不問。
●応募作品：絵画、版画／題材は自由。作品のスライド・フィルムか、カラー・プリント（キャビネ判）。氏名、クラブ名、年齢、職種、絵のサイズ（号数）、画題を明記し、絵に関するエッセー、自評など（400字程度）、顔写真を添付。

■「サービス・アクティビティ」34〜35ﾍﾟｰ
●ライオンズ、ライオネス、レオクラブ。
●写真は動きのあるもの、内容が一目で分かるもの。クラブ名、活動日、場所、キャプション（100文字程度）を付記。
●Eメールでの投稿は、画像サイズ：長辺が1,600ピクセル程度／画像形式：JPEGの最高画質(低圧縮)／ファイル名：ライオン誌用5桁のクラブコード＋写真の通し番号（例：01001-01.jpg）／メール件名：サービス・アクティビティ投稿／メール1通につき写真添付は3点まで。

本文

■「クラブ・リポート」22〜26ﾍﾟｰ
●ライオンズ、ライオネス、レオクラブ。
●アクティビティ、例会など、クラブの活動を具体的に800字程度で。新聞記事は新聞名、掲載日を付記。関連写真があれば添付（返却希望の場合はその旨を明記）。

■「獅子吼」43〜47ﾍﾟｰ
●会員及びその家族によるエッセー、提言など。1600字程度。職種、年齢を明記。
●題字はハガキ程度の大きさ。

■「俳壇」「歌壇」「柳壇」53〜55ﾍﾟｰ
●会員びその家族。
●一人ハガキ1枚に3句／首まで。締切：毎月15日。

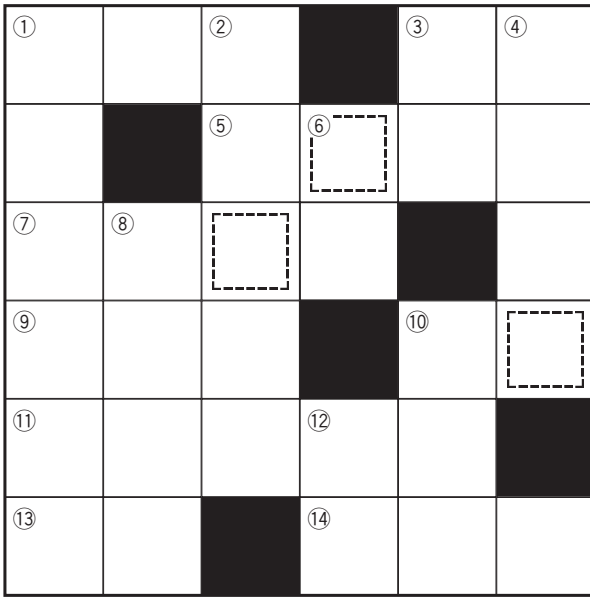
■「リーダース・プラザ」56〜57ﾍﾟｰ
●クラブ会員刊行物：クラブ並びに会員が刊行された出版物を1部送付。
●伝言板：読者間の情報交換に。
●読者から：本誌への意見、感想など。

▼締切の記入のないコラムは随時受付。誌面の都合で編集したり、掲載出来ない場合あり。原則として原稿返却はなし。
▼住所、氏名、クラブ名を明記。文字原稿及びサービス・アクティビティはEメール投稿も可。

送り先：〒104-0045　東京都中央区築地2-2-1　築地細田ビル7階　ライオン誌日本語版事務所　各コラムあて
TEL03-3542-9571　FAX03-3546-2630
Eメール：edit@thelion.jp

クロスワードパズル

点線に入る文字をヒントを基に並べかえてください。正解者の中から十人の方に記念品を差し上げます。ハガキに答えと氏名、クラブ名、住所、電話番号、本誌の感想を書いてご応募ください（あて先は65ページ）。締切は十一月二十二日。

①		②	■	③	④
	■	⑤	⑥［　］		
⑦	⑧	［　］		■	
⑨			■	⑩	［　］
⑪			⑫		■
⑬		■	⑭		

解答 □□□　ヒント：12月には、フォーラムが開催される。

↓タテのカギ

☒外国で生活した後、日本に帰国した学生。

☒「真綿色した～♪」の歌詞で有名な花。

☒「こんにゃく」「電話」「楊枝」。

☒多くの人に崇拝される人。「〇〇〇〇美容師」。

☒与えられた役割・仕事。

☒商いの基本原理。

☒馬の毛色で、白に黒や茶が混じったのが「葦毛」。茶は〇〇〇。

☒「〇〇藹藹」〇〇に入る漢字の読み。

←ヨコのカギ

☒物事が起こりそうな前触れ。

☒「ミズ」「ヤリ」「モンゴウ」といえば。

☒戦国の世は、〇〇〇〇合戦。

☒これをうめるとクロスワードパズルが完成する。

☒まったく問題にしない様子。

☒疲れると目の下にこれが出来る。

☒月曜日は「国・社・理・数・英」……。

☒まだ夜になって間もない時間帯。

☒西暦では、これの前が「BC」、後は「AD」。

■前回の答え

ア	リ	ー	ナ	■	イ
［キ］	ヨ	■	カ	［フ］	ス
■	ク	サ	マ	ク	［ラ］
ム	カ	［イ］	■	ロ	ム
［ス］	■	ナ	［ル］	ト	■
ビ	ナ	ン	ビ	ジ	ヨ

答えは「ライフスキル」

心の伝わる話し方

◆第5回
イラスト／吉田悦子

「相手を敬う気持ちを込めて」

■松村尚子（大阪府・堺エンゼル・ライオンズクラブ）

ライオンズクラブに入会して、さまざまに立場や年齢の異なる方々と会う機会が多くなりました。そのほとんどが目上の方です。相手やその場の状況に合った言葉遣いを心がけていますが、敬語を正しく使うことは難しいですね。だれでも日常生活や仕事で自然に敬語を使っていますが、案外と誤用が多いものです。頭の中で分かっているつもりでも、いざとなると、うまく言葉に出せないこともよくあります。まずは、基本から確認してみましょう。

敬語は、尊敬語、謙譲語、ていねい語の三つに分けられます。尊敬語は、相手の動作や状態、所有物に対して敬意を表す言葉。「お帰りになる」「おっしゃる」などです。謙譲語は、自分を低めた用言で間接的に相手を高めて敬意を表します。「お伝えいたします」「申し上げる」など。ていねい語は、物事をていねいに表現することで、相手に柔らかい印象を与えます。「です」「ます」や、言葉の上に「お」「ご」をつけます。

よく耳にする誤りに、「ただいま○○さんが申されましたように……」（正しくは「おっしゃいましたように」）というように、尊敬語と謙譲語を混同しているものがあります。また「ご一緒に参りましょう」と、自分と一緒に相手までへりくだってしまう例もあります。この場合、「お出かけになりませんか」と相手に促したり、「私がご案内いたします」と先導するのがよいでしょう。

敬語を使う時のポイントは、相手の気持ちを失わない、相手に不快感を与えない、相手に誤解や嫌悪の念を抱かせないことです。二重敬語など、過剰に飾り立てるような敬語は、聞きづらい上に、かえって不自然になり、相手に無礼な印象を与えることにもなりかねません。例えば、「お帰りになられる」や「お召し上がりになられる」など「お……られる」というのは、二回敬語を使っていることになります。この場合は、「お帰りになる」「お召し上がりになる」の方がすっきりし、敬意も十分に伝わるはずです。

慣れない敬語を無理に使おうとすると、どうしてもぎこちなくなるものです。普段から心がけることで、自然と会話の中に溶け込んできます。大切なのは、相手を敬う気持ち。その思いをうまく伝えるためにも、正しい敬語を使いたいものです。

ご意見・ご感想は→miyabi@iris.eonet.ne.jp

MY BEST SHOT

❶細井保宏　広島あさひ［朝焼けの瀬戸］

講　評　■選：河相正名
日本写真家協会会員

今月の格言：SKILL(技術･熟練)よりもWILL(意識･願い)

❶日の出前の茜色が美しい。朝凪の静かな海面と遠景の山並、シルエットで浮かび上がる灯台から、穏やかな瀬戸内の表情がよく伝わってくる。完成度の高い作品となった。

❷オモチャを思わせる、かわいらしい形の真っ赤な散布車に乗り、後ろ向きに作業をする姿が、なんだかユーモラス。が、豊かな自然の中に、人工的に現れたきれいな虹を見て、ちょっと考えさせられてしまう。

❸ひと時の休憩をうまいタイミングでとらえた。年輪を感じさせる1枚だ。

❹整然と並んだ絵画の脇を通り過ぎる黒ネコ。「我関せず」のネコの表情が、画面に巧みに表れている。

❺非日常的なものにレンズを向け、都会の不可思議な景色をとらえている。ピントが少し甘いのが残念。

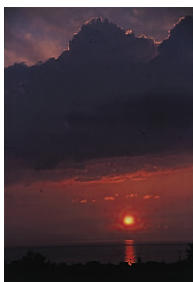
❸露木義光　静岡県沼津·56歳［いっぷく］

優秀作

❷鳥羽孝哉　長野県松本アルプス·74歳［リンゴ畑で］

❺大松美代子
福岡ノーマライゼーション家族
52歳［メルヘン］

❹池内嘉正　大阪上町桜·64歳［素通り］

齊藤勉
北海道斜里
66歳
［オホーツクの夏］

木村文丸
青森県弘前
69歳［漁］

北谷賢治
香川県高松東
57歳［望郷］

上野春夫 広島県三原·74歳［阿波踊り］

梅田尊　愛知県豊田·65歳［食事中］

横内孟　山梨県南アルプス·59歳
［雪原］

菊野善之助　愛媛県松山·83歳
［つゆくさ］

岩佐清　岐阜県高山·79歳［赤い実］

LIONS GALLERY

「八重子晩秋」油彩F100号

この絵は第六十四回一水会展に発表したものです。私は四十年間、高校美術教育に携わってきました。在職中に高崎中央ライオンズクラブに依頼され、「母子像」（同市和田橋公園）を制作したのが縁となり、退職後、同クラブのスポンサーで誕生した高崎リバティ・ライオンズクラブの初代会長となりました。

私自身が小柄なので、大きなものに憧れます。このモデルは私の教え子で、身長百七十六センチ、バレーボールの選手です。のびのびと育ち、たいへん美しく性格も素直です。私のモットーは「芸術は生命の賛歌である」。これからも一生この言葉を背負い、すべての事物を表現したいと思います。特に山岳、婦人像、大相撲の力士、そして私の永遠の憧れは秋篠寺の技芸天です。

（とどころ　あきら・68歳）

外処旭
群馬県・高崎リバティクラブ
一水会会員

■ライオン外処の個展のお知らせがあります（56ページ）。

みなさんの温かい心が生んだクッキーです。

神戸母子寮は1995年1月17日の阪神大震災により全壊し、母子、職員5人の命が奪われました。

再建のめどが立たず途方に暮れている時、全国のライオンズクラブの皆さまが、支援の手を差し伸べてくださり、

97年4月「ライオンズファミリーホーム」として生まれ変わることが出来ました。

また、母親たちが安心して働ける場として、ライオンズ福祉作業所「クッキー工房マミー」も、96年9月に完成し、

現在、障害者の方たちも交え、皆さまの温かいお気持ちにこたえるべく、おいしいクッキーづくりに励んでいます。

ライオンズクラブの各種行事の記念品、献血アクティビティの粗品等に、ぜひ私たちのクッキーをご利用ください。

ライオンズ福祉作業所
〒652-0041神戸市兵庫区湊川町10-24-15
TEL.078-576-6625　FAX.078-576-6614

読者プレゼント

■純米大吟醸酒を五人の読者に

「ふるさと探訪」（44ページ）に登場した山梨県・長坂ライオンズクラブから、㈱谷桜酒造（小宮山光彦）の純米大吟醸酒・古銭屋が五人の読者にプレゼントされます。名水百選にも選ばれた、八ケ岳の湧水「大湧水」と、酒造好適米の美山錦を精米歩合四五パーセントに磨いて使っています。屋号の「古銭屋」を冠した自信作。フレッシュさの中に上品でフルーティーな香り、しっかりとした旨さがあり、コク、切れ、香り、どれをとっても満足のいく本生種の最高峰です。創業百五十年の歴史の中で手造りの酒造りにこだわり、伝統の技と精神をかたくなに守り続けてきた逸品です。

EDITOR'S ROOM

■ヒアルロン酸入り化粧品セットを五人の読者に

「トピックス」（31ページ）で情報を提供頂いた中野了モンゴル・コーディネーター（東京渋谷ライオンズクラブ）から、同氏が経営するジュジュ化粧品㈱のアクアモイストシリーズの五点セットが五人の読者にプレゼントされます。

ヒアルロン酸は一グラムで約六リットルもの水を抱え込む優れた保湿成分。アクアモイストはこのヒアルロン酸が入り、乾燥、肌荒れ、ハリ不足の肌にバリア機能を高めながらたっぷりのうるおいを与える、人気の高保湿スキンケアシリーズです。

べたつきを抑え軽い使用感にこだわったライトタイプの化粧水、就寝前の使用で角質層の保湿機能を維持する美容液、ヒアルロン酸とグリセリンの相乗効果とエモリエント効果でなめらかな肌に整える保湿クリーム、ヒアルロン酸と五つの美容保湿成分を配合した保湿マスク、肌の乾燥だけでなく化粧のり・もちを考えてファンデーションとの相性を追求した化粧下地の五点セットです。

■浦和銘菓・白鷺宝を五人の読者に

「トピックス」（32ページ）に登場した大宮さくらライオンズクラブから、浦和銘菓・花見本店の白鷺宝（はくろほう）が五人の読者にプレゼントされます。浦和周辺は江戸時代からサギの群れが繁殖していた場所。白鷺の卵をかたどった白鷺宝は、白手忙という白豆の餡に玉子の黄身を加えて焼き上げ、ホワイトチョコレートでくるんでいます。あっさりとした白あんと玉子のコク、ミルクの風味が絶妙なハーモニーを奏で、和菓子でありながら日本茶はもちろん、紅茶やコーヒーでもおいしく頂けます。

プレゼント応募要項

はがきに住所、氏名、電話番号、クラブ名と「酒」「銘菓」「化粧品」とご希望の品を明記し、下記のあて先へ。本誌へのご意見、ご感想もお書き添えください。締切は11月末日。応募多数の場合は抽選とし、当選のお知らせはプレゼントの発送をもって代えさせて頂きます。

ライオン誌日本語版事務所
〒104-0045
東京都中央区築地2-2-1 築地細田ビル7階
➋ ウェブサイトからの応募
URL: www.lionsclubs.org/JA/content/thelion_present_form.html

次号予告

THEME

I ライオンズの明日を考える

334複合地区は第五十回年次大会で代議員分科会を取り止めパネル・ディスカッションを開催した。当日の模様を紹介すると共に、大会議長、委員長に企画の意図を聞く。

II ライオンズクラブ統計

二〇〇三・〇四年度ライオンズクラブの世界の国別クラブ数、会員数、東洋・東南アジア及び主要十カ国の情勢。日本ライオンズの年度内会員数の推移、入退会者調査。アクティビティ集計など各種統計を表とグラフで紹介する。

ROAR・ローア
――まるごと331複合地区

十二月号は331複合地区特集。「ヘッドライン」は室蘭中央ライオンズクラブが企画する町おこしを取材。「メーク・アップ」では、士別ライオンズクラブと白老ライオンズクラブの例会を訪問する。「ふるさと探訪」はオホーツク海に面した最北端の村、猿払村を訪ねる。年間四万トンの水揚げを誇る日本有数のホタテの産地。北の海でじっくりと育てられたホタテは貝柱が厚く、旨味も濃くて、高級食材として中国にも輸出されている。広大な原野では酪農も盛んだ。また海岸沿いに点在する沼には幻の魚と呼ばれるイトウが生息する。「祭りのある風景」は札幌まつりとも呼ばれ市民に親しまれている北海道神宮祭。

Official publication of Lions Clubs International.

Published by authority of the Board of Directors in 22 languages – English, Spanish, Japanese, French, Swedish, Italian, German, Finnish, Flemish-French, Korean, Portuguese, Dutch, Danish, Chinese, Norwegian, Icelandic, Turkish, Greek, Hindi, Polish, Indnesian and Thai.

Lions Clubs International Headquarters
300 W 22ND STREET OAK BROOK IL 60523-8842 USA
TEL.(630)571-5466 FAX.(630)571-8890
Web site: www.lionsclubs.org

ライオン誌日本語版委員会
国際理事　大久保彦・石橋幹雄
委員長　林孝(334)
編集長　高橋義太郎(332)
委　員　今井三和(330)・荒川隆志(331)
木村敬之介(333)・中田勝昭(335)
尾﨑明雄(336)・佐々木智英(337)

ライオン誌日本語版事務所
〒104-0045 東京都中央区築地2-2-1 築地細田ビル7階
TEL.(03)3542-9571(代)　FAX.(03)3546-2630
E-mail. edit@thelion.jp

編集室

ライオンズを生涯学習の場に

ライオン誌
日本語版委員
☒
木村敬之介

私が大学に入学したのは終戦前でした。東京空襲で下宿が焼失したため、父の関係で、日本トップの政治家であるH先生の家にお世話になる機会を得ました。二十歳の私は、尊敬する偉大なH先生を始め著名な方々から親しく声を掛けられ、いささか有頂天の気味でおりました。

ある日たまたま父が上京し、話し合う機会がありました。その折、父から久しぶりの説教を受けました。「お前はH先生を始め多くの著名人と付き合えるような錯覚をしているが、それはお前が偉くなったのではなく、お前などに声をかけてくださる方が偉いのだ。人間はどんな一流の方と付き合えても、その人の欠点と付き合っては何もならぬ。人間はどんな立派な人でも三つくらいは欠点があり、また、どんなに人から見くびられている人でも三つくらいは美点があるものだ。お前は人の美点を見て人と付き合え、そうすればどんな人間とも平等に付き合える。それがお前のためだ」

二十歳の私にとっては、大きな教訓でありました。しかも、その後間もなく父は他界。死に目に会えなかった私には、この言葉が父の遺言と感じられ、この教えを守ってまいりました。以来、多くの人と心置きなく話し合えるようになり、多数のご厚誼を頂いております。

ライオンズクラブに入会してこの考えが、いかに大切かをしみじみ感じております。ライオンズクラブのメンバーには多種多様の職種の方がおられ、また、いろいろな経験を経た方が入会されております。人間的な交際を広めたい私にとりましては、この上ない生涯学習の場でありました。自分にないところを、交際する同志の美点から吸収し、自分のものとすることが出来るのは、自己の人間形成の上からも素晴らしいことではないでしょうか。ウィ・サーブという人道的奉仕活動のもとに志を同じくする同志と共にアクティビティを企画し、その成功に向かって努力し、その成果によって地域からの評価を得ることは、この上ない喜びでありましょう。

奉仕に報酬はありません。しかし、ライオンズの活動を通じてこのような学びと喜びが得られることは素晴らしい報酬だと思います。会員の皆さんが、ライオンズに生き甲斐を求め、人格形成のためにも一層のご努力をされることを祈念致します。

日本ライオンズクラブ 分布図

（二〇〇四年八月三十一日 各地区キャビネット事務局集計）

世界のライオンズ

2004.7.31国際協会集計

	■クラブ数 前期末	現在	■会員数 前期末	現在	増減
ライオンズ国または領域　前期末191　現在193	46,232	46,260	1,365,905	1,362,562	△ 3,343

日本のライオンズ

	■クラブ数 前期末	現在	■会員数 前期末	現在	増減
331-A北海道（道央地区）78	78	78	2,996	3,040	44
331-B北海道（道北・道東地区）101	101	101	3,413	3,409	△ 4
331-C北海道（道南地区）62	62	62	2,341	2,345	4
小計	241	241	8,750	8,794	44
332-A青森68	68	68	2,328	2,338	10
332-B岩手57	57	57	2,007	2,018	11
332-C宮城89	90	89	1,882	1,995	113
332-D福島83	83	83	2,453	2,463	10
332-E山形55	55	55	2,125	2,137	12
332-F秋田56	56	56	1,746	1,746	0
小計	409	408	12,541	12,697	156
333-A新潟83/群馬58	142	141	5,420	5,420	0
333-B茨城81/栃木57	141	138	4,509	4,503	△ 6
333-C千葉126	126	126	3,590	3,610	20
小計	409	405	13,519	13,533	14
330-A東京200	199	200	5,614	5,654	40
330-B神奈川157/山梨35/東京1	193	193	6,087	6,122	35
330-C埼玉108	111	108	3,083	3,060	△ 23
小計	503	501	14,784	14,836	52
334-A愛知119	119	119	6,239	6,299	60
334-B岐阜56/三重36	92	92	4,392	4,409	17
334-C静岡84	84	84	3,669	3,716	47
334-D富山40/石川33/福井27	99	100	4,573	4,639	66
334-E長野55	55	55	2,544	2,561	17
小計	449	450	21,417	21,624	207
335-A兵庫（東）114	114	114	3,397	3,421	24
335-B大阪171/和歌山26	197	197	7,616	7,655	39
335-C滋賀24/京都82/奈良18	124	124	4,911	4,990	79
335-D兵庫（西）69	69	69	2,636	2,643	7
小計	504	504	18,560	18,709	149
336-A徳島36/高知32/香川32/愛媛52	153	152	6,804	6,837	33
336-B鳥取22/岡山80	104	102	4,245	4,254	9
336-C広島106	106	106	4,271	4,321	50
336-D島根48/山口61	110	109	4,221	4,206	△ 15
小計	473	469	19,541	19,618	77
337-A福岡115/長崎3	118	118	5,246	5,306	60
337-B大分47/宮崎46	93	93	3,286	3,275	△ 11
337-C佐賀30/長崎52	85	82	3,271	3,282	11
337-D熊本58/鹿児島57/沖縄25	140	140	4,618	4,675	57
小計	436	433	16,421	16,538	117
合計	3,424	3,411	125,533	126,349	816
世界のライオンズの		7.4%		9.3%	